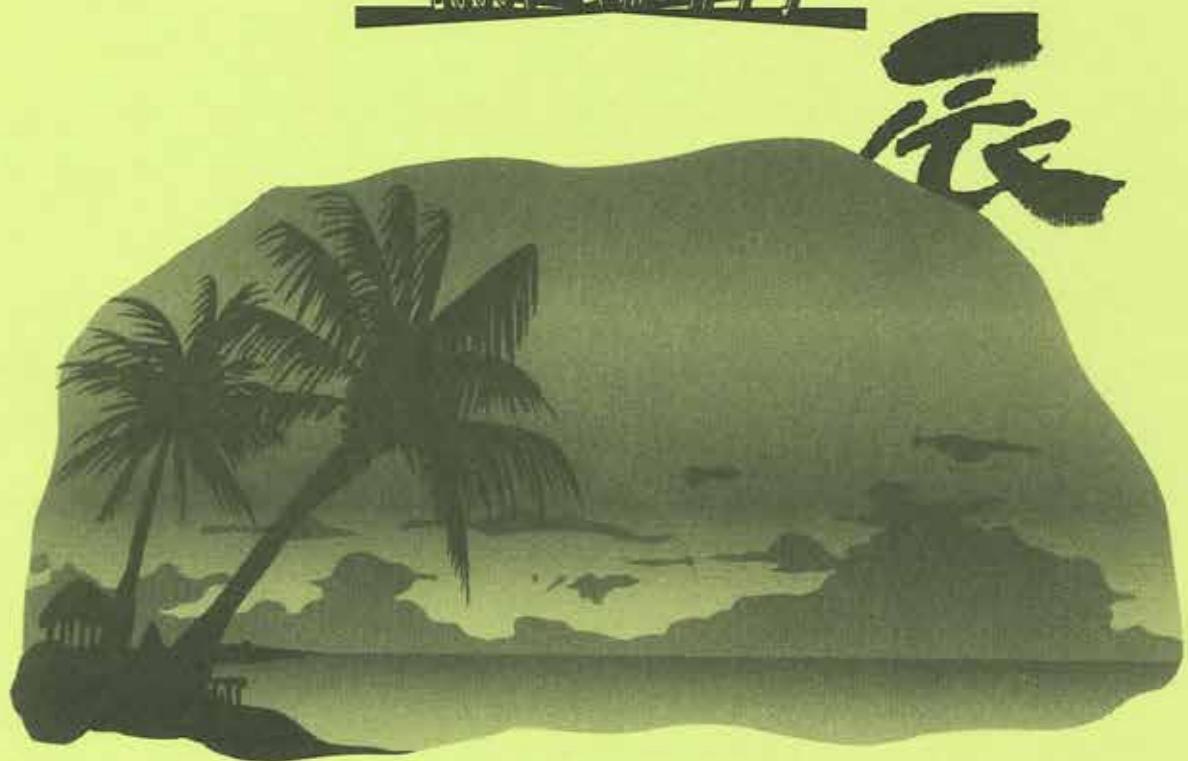


vol. 7

南国暮らしの会

特定非営利活動法人



平成12年1月15日

・表 紙 (セブ島の夜明けをイメージ)	No108. 八束 正	
・目 次		1 頁
・理事長 挨 拶	No 2. 池田 徳三郎	2~3
・事務局からの伝達事項とお願ひ		4
・臨時総会要旨報告 (平成11年秋季)		5~6
・秋季例会要旨報告 (平成11年秋季)		7~9
・秋季例会・懇親会 会計報告		9
・フィリピン・リタイヤメントビザの取得体験記	No74. 原 延光	10~12
・スキューバダイビングへの誘い	No27. 鈴木 博	12~13
・スポットニュース (八束ハウスから)	No108. 八束 正	13
・フィリピン・ダバオについてQ&A	No130. 田口 幸秋	14~15
・スポットニュース (ダバオ市にちょっと住んでみませんか)	No15. 片山 和義	15
・青い海、星空に魅せられて居住地を探す	No198. 川上 雅久	16~17
・支部メンバーでフィリピン旅行を楽しむ (九州支部便り)	No30. 竹村 毅俊	18~19
・マレーシアツアー企画案		20
・スポットニュース (マニラ滞在について)		20
・南の国に安住の地を求めて (その2)	No32. 寺前 伊藏	21~22
・マレーシア・ペナン島からの便り	No18. 木村 義光/まゆみ	22~26
・スポットニュース (ペナン日本人会事務局長の星野様紹介)		26
・マレーシア・ペナン島を訪れて	No24. 酒匂 景輝	27~31
・関西支部便り (支部運営に対するアンケート)	No12. 大橋 繢	32
・不動産の取得・借用等に関する本法人の基本方針		33
・参考図書案内		34
・会 員 Eメールアドレス一覧表		35
・事務局より・会報新年号送付案内	No101. 高澤 弘晃	36
・格安、国際プリペードカードの案内 (広 告)		37~38

「南国暮らしの会」会員各位

平成12年（西暦2000年）元旦
特定非営利活動法人「南国暮らしの会」
理事長 池田 徳三郎

新年のご挨拶

新年明けましてお芽出とうございます。2000年の輝かしい節目の年を迎えるに際し、親愛なる会員の皆々様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

正月の迎え方も大きく変わりつつあります。しかし我が国では昔から、お正月、節句、庚申さまの夕べ等で十二支の動物たちが顔を出してきました。十二支は年中行事のなかに組み込まれ、風俗慣習の中に溶け込んできました。

今年は辰（龍）年、十二支のなかで唯一の想像動物、架空動物であり、夢があります。

龍はその為多くの伝説諸説があります。端兆の印であり、靈物であると考えられて、龍顔、龍駕など君主にも喻えられ、亦孔子は老子の偉大さを龍に譬えていますし、諸葛孔明は野に隠れたとき臥龍（隠れて世間に知られていない大人物）と言われました。不思議なところは龍宮といわれ、浦島太郎、柳了肇の話は有名です。洛陽の近くの著名な龍門の石窟沿いの「伊川」に龍が雲を呼び昇天する場所があり、龍門と言われ、龍が昇ることを登竜門と言われています。



輝かしい2000年代への門出

当法人も法人認証後、初の新年を迎えることになりますが、会員の皆様の暖かいご協力と叡智による楽しい会としてNPOの登竜門となる夢の実現を願っております。日本ではいまだ馴染みの薄いNPOでありますので、臥龍のような会員の皆様のお力添えにより多くの困難を1つ1つ克服しなければならないし、克服出来ると信じております。

何卒皆様のお力添えを賜り、多くの困難を克服し、南の国に新世紀の龍宮を発見し、会員の為の龍宮ができればと希望いたします。

勤勉・有能なる人材集団の拡大

顧みますと、20世紀は科学物質文化の時代で、大量生産多糧消費の時代がありました。その前半は世界初めての世界戦争を2度も体験し、欧米植民地政策は完敗し、そして1945年を期して、多くの植民地が独立しました。

日本は終戦と共に、総ての物を無くし4等国民と言われ、廃墟からの悲しい再出発を強いられ、戦争の悲劇を知り、自ら再起しました。日本国民は死を賭して50余年間頑張りました。世界から賞賛される高度成長を短期間に遂行し、その後国際的国内的多くの困難を克服しながら、先進国の仲間入りが出来ました。

それを推進したのは、勤勉で有能な60歳代以上の人々（産業戦士・働き蜂）であつたといわれています。多くの困難を克服し、その中核的活動を実践し、国民のため会社のためと思い、家庭・家族を振り返ることが出来なかつた多くの働き蜂は、家庭内の多くの課題を少なからず持ちながら既にリタイアしておられます。これらの人々の多くが当法人に加入し、皆様と共に素晴らしい活躍をしておられます。更にこれからも、この世代その他多くの人々に当会の趣旨と楽しい会であることをご理解頂く為のPR活動を強化し、より多くの仲間が増えることを期待するところであります。

魅力ある会へ

この会は定款第3条において高らかに謳歌しております通り、我が国のリタイアリーが暖かい南の国々において、年金等で豊かな老後の生活を楽しみ、安心して適切な介護、療養を受けられる地域を調査・開発することを目的に会員相互の交流・親睦をはかりながら、南の国々とその人々と仲良くしていく素晴らしい会であります。しかしこの目標達成には人材・組織の力・資金を要しますが、幸い有能な会員がいます。会員のご努力、ご協力、叡智を結集することが出来れば、困難な高い目標も達成し、魅力ある法人にすることが出来ると信じております。会員結集のために会の中核的役割を果たす各支部の活躍とPRが、特に期待されるところであります。

現役ベテラン集団のいざない

高齢者の生活設計は今や現役ベテランの最大関心事の1つであると言われています。
基本的人権を尊重し、個人・家族を大切にし、国際的感覚を身につけた新しい知的感覚派の人々は、
リタイア後の海外進出、海外移住を真剣に研究しているところであります。
当法人が新しい知的感覚派の人々の為にも今から叡智を集め、困難な課題を1つ1つクリアーし、
1歩1歩前進する現役ベテランのいざないを期待して止みません。

当法人の収益事業

当法人は現在、定款の定めで収益事業を行うことの出来ないNPO法人であります。
法人の運営は会員の皆様の貴重な会費収人に依存し、当年度予算書に示されますように経費を貯い、
人的労働は交通費なしのボランティアで運営され、法人を維持しており、資金基盤は誠に貧弱です。将来、
仮に収益事業を行う場合、提案者から詳細な計画が具体的に示された後に、総会を開催し、定款変更
(案)のご承認を得た後、併せ所轄する都道府県に収益事業の申請(具体的必要申請書類の整備)をし、
認証を得なければなりません。

現在の当法人の人的、経済的能力を高めるため、仮に然るべき収益事業を行う妙案があっても、先ず
会員のご協力と法人資金の範囲で国内で出来る収益事業から1歩1歩積み上げ、運営基盤の充実を諂るべきかと理事会では考えております。最近、NPO法人にたいし特定寄付金(税法上の優遇処置)の受
理資格、その他の税制優遇処置の動きが窺えます。

会員の声を聞き、計画を立て、実行する法人

当法人は皆様の法人であります。限られた資金で、限られた予算の範囲で運営しておりますが、しかし、多くの会員がそれぞれ優れたノウハウとアイデアをもつた希有の集団であります。法人・会員に役立つ知恵と情報を沢山お出し頂いて、多くの資金を伴わない計画であれば、実行できる法人になれたらと望んおります。是非ボランティアスピリットに基き建設的な皆様のお声を多くお寄せくださいますよう
鶴首致しております。

終わりに際し、会員の皆様が今年も楽しい平和な毎日でありますことを心から祈念致し、平素考えて
おります一端をご披露申し上げ、ご挨拶とさせて頂きます。



◇伝達事項とお願い◇

事務局 高澤 弘晃

I、平成12年度会員継続申し込みについて

当会の年度替わりは4月です。会員継続申し込みを希望される方は別紙申込書は1月末、会費は郵便振替用紙にて振替口座に2月末日までに振込み納入して下さい。

II、新年会、情報交換会の開催案内

本年より、会員の皆様方により生きた情報、より最新の情報を提供し、更に会員同士の交流を深めるための意見交換会を定期的に開催することとなりました。

つきましては下記要領にて開催致しますので奮って参加して下さい。

1、平成12年第1回情報交換会 ※参加申込は1月末日までに連絡下さい。

- ・日 時：平成12年2月5日 午後12時半より
- ・場 所：メルパルク東京（JR浜松町駅下車）
- ・会 費：¥3,500-（西洋料理、飲み物）
- ・内 容：昼食をとりながら、経験談、及び意見交換会
- ・ゲスト：会員No.18 木村様 マレーシア・ペナン島情報（今回の会報記事で皆様からの質疑に応答、希望）
ペナン島にロングステイ用のマンションを購入し、年に6ヶ月程度滞在予定。
会員No.130 田口様 フィリピン・ダバオ情報
現在ダバオに在住して、日本語教師のボランティアを行っております。

2、平成12年第2回情報交換会 ※参加申込は1月末日までに連絡下さい。

- ・日 時：平成12年3月上旬
- ・場 所：メルパルク東京（JR浜松町駅下車）予定
- ・会 費：¥3,500-（西洋料理、飲み物）予定
- ・ゲスト：星野 享 様 マレーシア・ペナン日本人会 事務局長（スポットニュース欄に概要掲載）。

III、会員名簿配付についてのアンケート依頼

さて ご承知の事と思われますが前回会報より、会員名簿を会報に掲載しておりません。これは 最近会員名簿を他の目的に使用されたりするのではないか、或いは会員の名簿を配布するのは個人のプライバシーもあり如何なものか等別紙要領の意見が寄せられたためです。

しかし、親睦の団体であり会員の名簿が解らなければ親睦のやりようがないではないか、従来通り掲載すべきだ等、さまざまな意見が寄せられております。前回の理事会にて討議の結果、それでは皆様にアンケートをお願いし、その結果にて判断することがベストではないかと言う事になりました。従いまして別紙の要領にてお答え頂くようお願い申し上げます。どちらかに丸印を付して郵送にて事務局へ返送願います。

IV、電子メール名簿作成に協力依頼

最近 電子メールの利用により情報交換をされているかたが、多くなってきております。当「南国暮らしの会」においても電子メール、及びインターネットのホームページを利用されている方も多く、この会の入会のきっかけにもなっておられます。今後の情報発信、情報交換を考えて会員の名簿を作成し、生きた情報を出来るだけ早く提供する等いろいろな事を考えております。先日の秋季臨時総会の出席者の方々にもお願いしたところ、29名の方の協力を頂きました。上記案件と同様、電子メール等の利用の方はご協力願います。

V、会報の広告掲載について（お願い）

新しい2000年代の曙光は情報革命からと言われています。今後、急速にIT等の開発が進み、情報交換の方法も大きく様変わりすることと存じます。しかし、現在のところ会報は当会の最も大切な情報交換の機関紙であります。会員の皆様方にとって、又当会におきまして、最も大切な一つであります会報をより良いものにするため、広告を掲載することに致しました。

当分の間、会員の皆様のご紹介による広告依頼者のご厚志で広告を掲載させて頂きたいと存じます。但し本会の定款、会則主旨に反しない事が条件です。

会報の広告掲載につきまして何卒会員の皆様方の暖かいご支援とご協力を宜しくお願い致します。

☆申し込みは別添付用紙にて1月末までに、出来るだけ郵送して下さい。

◇送り先 〒206-0022 東京都多摩市聖ヶ丘2-1-4

南国暮らしの会 事務局 高澤 弘晃 • TEL/FAX: 042-373-6530 以上

1999年11月8日

議事録

第3回南国暮らしの会秋季臨時大会

開催日：平成11年11月6日(土)

場所：東京都産業振興会館

総会（午後3時30分—午後5時）
(敬称略)

①開会の挨拶
竹内会長

「南国暮らしの会」設立の経緯。旧南国暮らし夢の会から会の名称としては夢の部分が削除され、会の法人化が認められたので設立の経緯を報告します。

②議題。 東京都特定非営利法人「南国暮らしの会」の設立 に伴う臨時総会

確認事項。
池田徳三郎

1. 平成11年5月総会 承認事項(5/8)

特定非営利法人に関する説明 同法人設立申請について承認、同法人設立準備委員会の設立に関する説明。 承認

2. 同委員会 法人設立申請関係原案の作成 (5/8-5/15)

原案の内容 会の名称変更、設立趣意書、定款の作成、(会則の変更)、申請に必要な事業計画、予算書の作成(当初事業計画及び予算書の修正)、財産目録の新規作成、社員候補、その他。

3. 南国暮らし夢の会役員会開催 (5/15)

同上2の原案に関し審議し、原案を一部修正の上承認(同役員会の原案成立)法人の理事、監事の内定(社員総会の承認まで)

4. 法人設立社員総会の開催 (5/15)

同上3. の原案に関し切目の上審議し、承認。 法人の理事、監事の承認。

5. 法人の理事会開催 (5/15) 法人の理事長、副理事長の推薦。

6. 南国暮らし夢の会臨時総会開催 (11/6) 同上3. の原案に関しその経緯及び内容を説明し、承認されたほか、法人の理事長他役員も承認された。その結果、同上3.の役員会の原案どうり南国暮らし夢の会の名称、同会則変更、同事業計画、予算等の修正が承認された。

② 新理事長挨拶
池田徳三郎

会員の声、意見を聞きどのように集約し、どのように会の運営に役立てて、法人の組織化の確保、経営基盤の確立へむけてゆきたい。具体的な事業案等あればお寄せいただきたい。定款3条にあるように、安心して暮らせ、介護を受けられる地域探しなど、会の発展のため会員の御意見をじゅうぶんに取り入れてゆきたい。

④ 質疑応答

Q1. 定款第2章、会員、につき質問。正会員のほか準会員はあるのか。

A1. 補助会員がある、(たとえば、奥様など)

Q2. 会費切れは自動退会か。

A2. 直ちに退会とはしない。

Q3. 団体会員について、以前は受け入れていなかったが、今後は受け入れるのか。

A3. 法人名でも受け入れる。

Q4. 名簿の公開は問題ないか。

A3. 最近名簿の悪用が問題となっている。リスク管理等も考えてゆく。

Q5. NPOとなって今までどなにが異なるのか。

A5. メリット／デメリットはあるが、

海外やフィリピンでは個人の資格では信用されない。国が認めた法人であるから社会的信用はおおきい。メリットは特定の寄付の受け入れなど税法上の優遇措置が受けられるなどがある。ボランティア活動を推進しなければならない。その他、都側との書類作成など煩雑さが生ずる。

Q6. 開放等の発行に経費がかかるが、広告等のけいさいはを検討してはどうか。

A6. 原則非営利であること。例えば、寄付として受け取ることは可能であろう。

Q7. 定款22条に借入金があるが、もし返済困難となったときは債務は会員全員が追うことになるのか。

A7. 借り入れの場合は事前に会員の了解を得る。収益事業ではないので借り入れは生じないと思うが、そのような場合会員全部が責任を負う。現実問題として活動は手弁当で行っている。

③ 新人事。

詳しくは、関西、甲信越、支部長を含め会報、定款参照。

④ その他。経費配分について(関西 大橋氏)関西では古い会員が減少し、40歳後半から50歳台前半の人が多くなって居る。情報交換の場を持ち、年令層も少しあげたい。地方への経費配分もほしい。

⑤ セブ島からの研修の受け入れのお願い。

知恵遅れの研修が日本で行われる。研修生が滞在できるボランティアをお願いしたい。(ホームステイのようなものか?)

終了。

以上。

開催日時：平成11年11月6日、（Pm1h～3h）

場 所：東京都産業振興会館（東京都産業貿易センター）

1、海外旅行傷害保険について

A I U社 講師：高橋 様

- ・本会、手元に配布してある小冊子に詳細は掲載しているが（海外旅行保険の）概要を説明する。
- ・弊社の優位点。 外資系の会社であるから、海外に広いネットワークを持っている。 よって、（い）世界的緊急連絡体制が整っており、アフターケアも優れている。（ろ）怪我、病気に対して、多くの提携病院、ほぼ9割があるので治療費を直接支払うことが出来、お客様の帰国後の手間がかからない。
- ・クレジットカードについている保険との相違点
 - （い）怪我の治療費は普通300万円内外掛かる。カード付属の保険のみでは不足する事がある。
 - （ろ）カードの場合、緊急事態に対応できないことがある。A I Uは保険専門の会社だから対応が早い。
 - （は）カード所有者には格安プランがある。治療費はカードと合算するので安く出来る。
 - （に）具体的には、1年間、国内、国外何度旅行しても1,500円から2,500円という画期的格安プランである。

・質疑応答。

Q1. 海外でかかった病気について、帰国後治療が出来るか。

A1. 可能である。ただし、帰国後48時間以内に病院に行き、医師が海外で発病したと認めたとき。

Q2. 合算のしかたは？

A2. 保険会社何社かに加入している場合、治療費等を各社で分担するので必ず加入しているカード会社も記入する。

2、フィリピン、リタイアメントビザの取り扱い

講師：会員No.74 原 延光

~~另途に掲載~~

3、南の国々を歩いて

（ルポライター） 講師：会員 No.33 戸田 智弘

1998年6月「老後をアジアリゾートで暮らす」（双葉社）という題名で本を書きました。そのときはフィリピン在住の小松崎さん、竹内さん、棟朝さん他多数の現地での生活ぶりを中心に記述しました。

この本の出版もあいまって、アジアリゾートの人気が急上昇、大開のときはそれほど売れるとは出版社も思っていましたが増刷と言う事になりました。

そこで続編「50歳からの脱日本」（署名は定かでない）を出版することになり、10月20日発売された。今回はフィリピンのみならず南太平洋まで範囲を拡大した。この本の中で中野さん（会員）や日本フィリピンボランティア協会の鶴見さんのことなどを紹介した。タイ国、とフィジーの事情を中心に今日はお話ししたい。

(1) タイ国

フィリピンにおけるP R Aの様なものは無いが、昨年11月外国人受け入れの組織が出来た。1995年来永住ビザは出ず1年更新。現在は55歳以上で、年間264万円又は月21万4千円以上の収入があることが条件だ。チェンマイではコンドミニアム（マンション）のようなビルは少なく1戸建てを借家して15～20名ほどの日本人が居られるようだ。

プーケットには長期滞在者4～5名が居られるようだ。家賃だが、チェンマイの例で言えば、1戸建、で3～6万円位。コンドミニアムなら3万から8万円位である。

・タイとフィリピンの長短。

タイの治安は良い。フィリピンの夜の空港のタクシーは怖い。食事は世界各国の外国人向けの食事もあるか

ら安心。不動産はフィリピンより物件は良くしかも安い。短所して、ビザのことは人によって言う事が違い、従ってよく分からぬが、普通ビザから長期ビザに切り替えなければならないようだ。タイの欠点は、英語が通じない。タクシー、トライシクルでは数字すら通じない。この点ではフィリピンの方が住みよい。

(2) フィジーの場合

狭い国なので特に外国人を受け入れようとしている。したがって退職ビザのようなものは無い。居住ビザをとることになる。生活費は夫婦で140万円もあれば良い。5~6人の日本人が住んでいるようだ。家を1千万円で買い、補修費200万、150万を車に当てている。気候はマイルド（多少湿度がある）で暑くも寒くもない。その他、小さい国なので、デパート、ホームセンター、本屋が無くしたがって雑踏が無い。

短所は、医療が整っていない。アキレス鍵を切ってもニュージーランドまで行かなければならない。人種はインド人とフィジー人半々、要職からインド人を追い出した為、有能な医者などが出て行った。したがって急病の時などの不安がある。治安はよい。タクシーでボラれる事は無い。フィジー人とインド人の仲も良好である。インド人はかって、サトウキビ農園の労働者として英国人が連れてきたものである。

その他お会いした人々。中野さん、マクマン島（セブ島の東隣の小さな島）で障害者施設運営をしておられ、定年後、家を借りて福祉施設の拠点作りをしておられます。網代さんという方はお坊さんで、現在植林などのボランティアされている。鶴見さん、日本ではステーキ屋さんをしておられる。ボホール島（セブ島の東の比較的大きな島）現地の女性と結婚、奥様はハグサ市の市長。前記の網代さんも足を運んで見えた。田舎が好きな人向き。タクビララン市がボホール島最大の都市だ。

4、最近のフィリピン事情

フィリピン大使館・観光省 横山 様

先ほど原様から説明があったが、リタイアメントビザの事について補足をしておきたい。ビザ代行業者（以下マーケッタと言う）は高価なので必ずしも使わなくてもよい。PRA（フィリピンの退職庁）は日本に事務所は持っていない。そこで次の所に永住ビザを申請しなければならない。

PRA（フィリピンで）直接申請する。要英語力、さもなければ信用のおける現地の人に付き添ってもらう。マーケッタ。上述の通り、在外（在日本）大使館、領事館等で申請する。しかし現在はやっていない。

必要な書類として、1. 無犯罪証明書。2. 健康診断書が必要になる。無犯罪証明書のとり方は、日本国内でとる場合かなり複雑になるが、東京都民は警視庁、他はその住所の県警本部に外務省のレターと領事認証を県警等に提出して無犯罪証明を申請する。健康診断書を日本で取る場合、公の病院で健康診断（英文？）をした後、公証人役場、法務局、外務省、領事館の認証を取る。（こう考えると現地の方が簡単みたいです。）銀行の手数料等は前もって現地銀行に振り込んだ5万USドルの内から払うことも可能だが、半年はこの5万ドルは動かせない事に注意。余り詳細は言えないが、フィリピン国の憲法改正で、現在外国人は土地を買えないが75年のリースが認められるかも。また株式所有の上限撤廃の噂もあったが、国会を通過していない。

地方の様子。まず人気のダバオについて一言。市長はベクスマニ氏、大使館、領事館、市長ともに、日本の修学旅行生に訪問してもらいたい意向。日本と文化交流の機会を持ちたがっている。その他、日本語教師など、日本人が持っている技能を学びたい。日本ボランチア協会の人々が来訪。ダバオは気候も穏やかで、物価も良好であるとの感想があつた。ドミトリーボランティアとして、キッコーマン醤油がリタイアの人の受け入れ施設を建設中。

マニラ市近郊。『エトアズール』ローズプリンセスホーム』エルシーム』日本人リタイア組み向けのタウンハウスがあり、在住者も多い。ラグナ湖付近ではリタイア受け入れの開発が進行中。スーピック』クラーク』特別区には元米軍将校住宅があり現地法人が経営しており、ここから家を借りることが出来る。

バコロド市に日本人向けロングステー施設建設中。セブ島、コーラルレーフリゾートとして、ゴルフ場、その隣に住居も建設、現在入居者募集中。

その他、『天使の郷』『安心郷』『コロナディテール』（療養施設？）も販売中。その他、ボホール島にはリタイアメント施設もある。

5、フィリピン情報

講師：会員 No.29 会長 竹内 司

・・・今までと現在、未来・・・

帰国するたびに思うことがある。「日本は住みにくくなつたなー」と感じ自分達の年代は「戦争に行かなくてよかった」「リストラにあわなくてすんだ」どうしてフィリピンに住んでいるかと言えば、よくは分からぬが少年時代読んだ「冒険ダン吉」の影響かもしれない。

現地の子供達の里親になり、その子の実の親が結核で世を去った。見舞いに1万円を贈ったが、管理者に多過ぎると言われ、皆で分配したようだ。皆でケーキも食べられたようだ。援助した事が幸せに結びつき助けられたと思える。

フィリピンに住むことに決めたのは、ロータリークラブ関係と機中で出会った、川重の某氏に助けてもらった。距離的にも日本に近くこの地に落ち着く。他人のために役立つ事、そして実際に一人でも多く来て頂いて治安が悪いという誤解を解きたいと思っている。この島では咲かないといわれていたジェットランが咲いた。産経からも何度も取材に来てくれて嬉しかった。

バギオの中古住宅が写真入りで紹介されていたが注意すべき点を2~3述べると、とにかく目に見えないところを見て頂きたい。

①とにかく犬が多い。②鶏の声がうるさい。③豚小屋が多く風向きによってはかなわない。④家の内装は自分でやりなおす。家具付かどうか、家具はすぐに買えるとは限らない。⑤風呂の習慣がない。シャワーは勢い良くは出ない。温水器が取り付けられるか要チェック。日本人が怖い。よく勉強して行って下さい。

・竹内さんのお考え。竹内宅から40分位のエリアに日本流ではないが、コンドミニアム形式のパラダイス村がある。何と言っても家は外国人が作ったものは日本人にあわない。特に水周りが問題だ。

風呂、トイレは必ずと言って良い程1年に1回は故障する。（日本製品を使えば別だろうが）綺麗なレストランに入っても、壊れていないので不思議と思ってよい。

・以下省略。

以上

「南の会」平成11年秋季総会と懇親会会計報告

平成11年11月19日

(前) 事務局担当 酒匂 景輝

(1) 総会及び例会 (会費:@1,000-)

出席者：68名（招待講師2名、TV取材3名、新聞取材1名含む）〈前回69名〉 *有料出席者：62名

収入：¥62,000- (62×@1,000=62,000) 支出：¥39,436-

内訳・会場費；¥16,600- (会場費、マイク使用料) ・飲料費；¥8,824- (缶ジュース他、振替料金)

・資料代；¥7,836 (定款、その他のコピー) ・封筒；¥1,176- (70枚)

・招待講師謝礼；¥5,000- (大使館員横山様に商品券)

残額：¥22,564-

(2) 懇親会 (会費:@4,000-)

出席者：54名（招待1名、新聞取材1名、含む）〈前回44名〉 *有料出席者：52名

収入：¥208,000- (52×@4,000=208,000) 支出：¥186,333-

内訳・宴会費；¥186,333- (中華料理、ドリンク、デザート等)

残額：¥21,667-

(3) 残額合計：¥44,231-

残額処分について「南国暮らしの会」に寄付する事に平成11年12月12日の理事会にて承認されました。

以上

フィリピン・リタイアメントビザの取得体験記

平成11年11月

会員No.74 原 延光

1999年10月7日から竹内邸の滞在体験とPRAの取得をかねて2週間程フィリピンに行ってきました。今回は滞在体験とクラーク、シービックのレンタルハウスも合わせて見てきました。クラーク、シービックとも3回目であり取り立てて変化が無かったので、PRAのビザ取得について体験したことを参考までに、お知らせします。

業者に頼むと10万円以上の手数料がとられます。それが妥当かどうか判断する為にも自分で取得することにしました。ただ、竹内さんにお願いして、通訳だけを紹介して頂きました。はじめての事であり、期間も2週間と短く、不安もありましたので、何回もPRAに行く手間を省きたかった為です。

結果としては、通訳も英語が少し出来れば、必要がないことが分かりました。では、日本で行う事とフィリピンで行う事についてお話しします。

(1) 出発前に日本で行う事

①PRA指定のフィリピンの銀行に50,000ドル（50歳以上）とPRAの手続き費用1,500ドルを送金する。

②送金した銀行で、送金証明書を貰う。私はPNB（フィリピン・ナショナル・バンク）を利用し、PRAの指定銀行の一つである、バンク・オブ・コマースのBEL-AIR支店に送金した。

これはPNBの岩波さんが、この方法で過去何十件と行って間違いが無いとのことで言う通りにした。

送金手数料は4,500円でした。

③写真を用意する。5cm×5cmの大きさ6枚と2.5cm×2.5cmの大きさ6枚を用意する。

(2) フィリピンで行うこと

フィリピンに行く時に、写真と送金証明書を必ずもって行くこと、私は、送金証明書とパスポートのコピー各々2枚をもって行った。今回は、滞在体験も兼ねていたので、まず竹内邸に滞在する事にしたのですが、これが退職ビザを取る時に、日数的に窮屈になった。2兎を追うものは1兎も得ずになりかゝった。

退職ビザをとるに必要な日数はPRAでワーキングデーで5日かかる。これは、無犯罪証明、診断証明が用意された上でのことであり、すなわち直ぐにビザの発行手続きに入れる状態から5日かかると言うことである。

・現地で、無犯罪証明、診断証明をとるには、無犯罪証明が4日、診断証明が2日かかる。同時に申請しても最小4日（ワーキングデー）かかる。

即ち、最低でも9日間のワーキングデーが必要である。但しPRAの担当者によりもう少しかかる場合があるようだ。

①時間があるならば、到着した日にPRAを訪問し、申請用紙を貰う。この時に、送金証明、写真などを見せて、申請する準備が出来ていることを伝え、無犯罪証明、診断証明、定期預金の開設に同行してくれる日時を決める。

PRAの担当者が警察、病院、銀行に同行し、手続きを行ってくれる。当日はレンタカーを用意すること。

申請書類は2通である。

- PRA申請用紙兼診断証明
- 無犯罪証明申請用紙（実際は登録用紙）

②申請用紙を記入する。用紙には、タイプまたはプリントと書いてあるが、手書きでハッキリと書けばいい。私は手書き。

内容は入国時の申請用紙が自分で記入出来る人ならばOKです。

- 名前、日本住所、フィリピン住所（ある人だけ）、パスポートのNo.、パスポートの発行場所、
パスポートの発行日、パスポートの有効期限、国籍、職業、本人のサイン、
citizenship (single, married等)

皮膚の色 (yellow) 但しプランクで提出、外見の特徴（私はプランクで提出）

忘れた項目が有るかも知れないが、分からなかったら、P R A担当者の同行日にまず書類を提出するので、そこでチェックしてくれる。

③無犯罪証明、診断証明、銀行定期預金の開設の同行日

ホテルのレンタカーで1, 500ペソから1, 600ペソ。レンタカーでマカテーのC I T I-B A N K タワーの29階にあるP R Aに行く。ここで書類を提出する。

・無犯罪証明：マニラにあるN B Iに行く。ここではP R Aの人が全て手続きをしてくれる。私は指紋を取られただけである。約一時間かかる。

普通は2週間位かかるので書類を持ち回りしてサインをもらっているようだ。

・診断証明：M A L E T E にあるArguellos Clinic で健康診断をした。

・歯並びのチェック、胸部レントゲン、尿、便の採取、血液の採取（A I D S検査）、心電図、医者の診断、

医者が手術、大きな病気、アレルギーなどがあるかの質問がある。チョット英語が必要かな。
約20分位で終わる。

・銀行：送金証明を見せて、50, 000ドルの定期預金をつくる。

名前、住所、サインぐらい。ここで自分用に預金証明を貰う。

銀行はP R Aの担当者に預金証明を発行する。また、P R Aの手続き費用1, 500ドルを現金で下ろす。P R Aの手続き費用に送金した1, 500ドルが、銀行の手数料が20ドル掛り、1, 480ドルに減っていたので20ドル買い増しする。

利息は5%と低い。これはP R Aが1. 5%位の利息分を取る為と考えられる。但しドル預金の利息は無税。銀行で約30分位掛かった。

・P R A：本来ですと、無犯罪証明、診断証明が揃ってP R Aに手続きに行くのであるが、私は面倒なので、ここで全て終わるように手続き費用1, 500ドル、I Dカード代、P R A年間費用等2, 600ペソを払った。

後は、退職ビザが取れるのを待つだけである。私の場合は帰りの飛行機が有るのでビザはエクスプレスでした。

・注意する事はここでパスポートにビザ印を貰うのにパスポートを提出しなければならない
でパスポートのコピーが必要である。

・何時ビザが貰えるか約束をしておく事。

上記で手続きは全て終わりです。簡単に言うと、申請用紙を貰い直ぐに書類を書ける人は、その場で書類を書き、P R Aの人に同行して貰えば一日で終わる。

余裕を見て一日は書類も貰い記入する。翌日はP R Aの職員に同行して貰い警察、病院、銀行を回る。

無犯罪証明と診断証明の結果はP R Aの担当者が入手して手続きをしてくれるので、普通の人は（犯罪歴、A I D Sのない人）問題がない。

私の場合はこのような情報がなかった為、通訳を頼みましたがチョット英語が出来れば一人で可能です。

10月8日（金）にP R Aで書類を貰い、P R A担当者の同行日を決めた。

10月10日（月）同行して警察、病院、銀行に行き、出来たのが10月19日（火）の午前中でワーキングデー7日で出来ました。

10月20日（水）にP R Aにビザ、I Dカード、パスポートを貰い21日に帰国した。

◇参考情報

①P R A (Philippine Retirement Authority)

29/f Cti bank Tower 8741 Paseo de Roxas Makati City

ビルの入口で荷物のチェックと身分証明のカードが必要。

②費用の明細

・警察での無犯罪証明	100 ペソ	・P R A年会費	2,000 ペソ
・病院	2,485 ペソ	・ビザエクスプレス	250 ペソ
・銀行手数料	20 ドル	・レンタカー	1,600 ペソ
・I Dカード	250 ペソ	・昼飯代	1,000 ペソ (P R A職員、運転手、通訳、本人)

③P R A担当者依頼についてのアドバイス

Mr CALROがいいのでは、もう一人は、無犯罪証明を取るのに一週間かかるので帰るまでには無理だと言われた。

以上



スキューバダイビングへの誘い

平成12年1月

会員No.27 東京都在住 鈴木 博

スキューバダイビングについて、私は経験豊富と言う訳では無いですが、日頃スキューバダイビングは中高年が楽しむには丁度良いのではと思っていますので、概要を紹介してみます。

もし、貴方が、ダイビングって少し恐そう、難しそうでやってみたいけど何となく近付き難く、手が出ないように思っている様でしたら、やってみるとそんな思いを振り切れるかも知れません。

それに、我々「南国暮らしの会」の方々が目指している、フィリピンやマレーシア、オーストラリアにはダイビングの好スポットが一杯です。海でのアクティビティ（活動）を持つ事は、また違った愉しみが生れるのではないかと思います。

海底の素晴らしさは言葉には言表せない、夢の国「竜宮城」に迷い込んだ様な心地になります。

それでは、雑誌等には書いてない、実際に潜ってみて感じた事柄に触れてみます。

★ダイビングの好い点

- ・殆ど筋肉運動はありません。ですから、筋力トレーニングは全く要りませんし、筋力が衰えたなど感じている方でも非力な女性でも、また年令には全く関係なく誰にでも出来ます。
- ・宇宙と同じような無重力が味わえます。水中では全身の力を抜いてリラックスすることが大切です。足ひれを静かに動かすだけで魚のようになります。
- ・特別に高い運動能力を必要としない。しいて言えば、運動するのは肺だけです。
- ・非日常体験ができる。人間、地上では自由自在ですが、空を飛ぶ事と水中に長くいる事は、違った興奮が得られます。自然の奥深さを知ることにもなると思います。

★超えてなくてはならないこと

- ・耳抜きをおぼえる。たまに耳と鼻とを繋ぐ管が狭くて出来ない人が居る様ですが、そんな人は耳鼻科で通りを良くしてくれるそうです。但し、中耳炎などになりやすい人は止めた方が良い様です。
- ・ずーと口で呼吸すること。私は最初これが窮屈でした。
- ・たまに、水が恐いと言う方います。心理的なものでしょうか、その処方は分かりません。

★良くある漠然とした不安

- ・「私、泳げないんですけど・・・」。泳げることは必須ではない。（と言うとスクール関係者に叱られるかも知れないけど、ダイビングと水泳は全く別物。大変なアクシデントが起きたときに使うぐらいで、実際には金槌の人もいます。）
- ・恐さについて。私もやる前までは水中に潜ることで危険性が高まると思っていたが、ボンベの残量をし

よっちゅうチェックしていれば問題は起きない。案外海の水を飲んだりするのは、水面で潜る準備をしたり、浮上してボートに上がる行動をしている時です。それも手順をちゃんと身につければ問題無くなるのですが、後は潜ってしまえば楽しいだけです。

- ・体力の消耗について。水の温度は、セブ島と言えど体温よりはずーと低いですから、体調が悪いと疲れます。でも、潜った日の夜は良く眠れます。

★ライセンスを取る時は

ライセンスを取るなら矢張り PADI (ライセンス発行団体名) がお勧めです。PADIは世界中何処で取っても同じレベルと唱っていますから、このライセンスを示せば何処でもタンクが借りられるそうです。

余り知られていないライセンスだと経験を記録したノートを提示したり、もっとややこしい場合もあるそうです。

これは内緒の部類ですが、セブ島ではインストラクターが知り合い（日本人）ですので、私の知人が何人も取りました。が、厳格な筈のPADIですが、セブ島の講習内容はいたって簡単でした。私が伊豆で取ったのに比べると全く「お遊び」の様な講習内容です。それに講習料も格段に安いものでした。

自らダイバーで、聖マリアンナ医大の医学博士でもある岸 良光氏の「みんなのスポーツ医学、スクーバダイビング」の文中では高齢になっても出来、老化を防ぐ好適なスポーツとされています。

- ・全身運動です。 中年以降の運動は、筋力を増強するのではなく維持することを目標とする程度が良く、スクーバダイビングは、適当な運動だと言えます。それに、運動による関節への過剰な力が他のスポーツの様にはかかるないので、スポーツによる故障という事も非常に少なくて済みます。
- ・呼吸トレーニングになる。 水中の呼吸は、大きく吸ってゆっくりと吐き出す方法で行いますが、そのため、肋間筋肉を使って肺を大きく広げるため、肺の機能を高めることになる。
- ・競い合う事なく楽しむ。 競技性のスポーツは、自分の能力以上の事をしたり、精神的なストレスが掛ったりする事があり、そのため怪我や思わぬ苦痛を招く事もある様ですが、スクーバダイビングは、初心者の不馴れたためのプレッシャーを除けば、競い合うことがないので余分なストレスを持つことがありません。
- ・若返る。 若者も中高年も水中では行動力に差がありません。ですから、年令をハンデとすることがなく、若い人達と一緒に楽しむ事が出来ますので、若い人達との交流が自然に出来ます。

以上を読まれて、ライセンスにちょっと興味が出てきた方にはより詳しい情報をお知らせします。

★問合せ先

・日本の電話：0426-75-7451（平成12年2月下旬まで）

・セブ島の電話：001-63-32-346-6837（マリア先生宅からの呼出し、私から連絡します。）

（注）私は平成12年2月下旬からセブ島の中野様の施設「アリマ」にて半年位滞在し、日本語の講師をする予定です。

電話はマリア先生の自宅に掛ります。夜9時頃連絡して下さい。マリア先生（屋間は教職勤務の為留守）以外は日本語が話せないので上手く通じません。では又

◇スポットニュース◇

平成12年1月

会員No.108 埼玉県在住 八束 正

☆八束ハウス（セブ島）について

この3月中旬から4月中旬迄、八束ハウス（セブ島）に滞在します。希望者は日本の自宅へ早めに連絡して下さい。従来連絡無しで出向かれた方は、誰も居ないハウスにガッカリされて帰られた様子、その様な事のないよう必ず連絡をしてから出向いて下さい。ダイビングスポットが1杯あります。

以上

ダバオ在住者とEメールでのやりとり

平成11年10月～12年1月

会員No.130 ダバオ在住

田口 幸秋

ダバオ訪問の場合、南国暮らしの会会員用に、ダバオ一番のインシュラーホテルを U S 4 5 ドルの特別価格で宿泊が可能ですよと書いておいたのですが、未だ、U S 8 5 ドルほど払って来ておられる方がおります、もったいないです、私宛てに一報下されば会員の方に安価な価格で宿泊出来ます。是非利用して下さい。尚、私宛ての
新電話／FAX番号は：001-63-82-300-9754です。

その場合は必ず宿泊者全員のフルネームをローマ字で書いて、更にダバオ到着のフライト名を知らせて下さい。ホテルから送迎サービスの車が空港まで迎えに行きます今日メールで追伸がありました。この特別価格は今年いっぱいでしたが、交渉の結果、2000年5月末まで可能です。是非利用して下さい。（事務局より）

◇10月31日 ダバオに関して、会員の方からの質問にダバオの状況を答えた内容です。

Q、あなたは永住権を確保していっておられるのですか？

A、個人的な事情から毎月1回日本に一時帰国している関係からPRAビザは取得していません。（来年には取る予定です）

Q、永住権を確保しなくてもビザの切り替えだけでいまでもそちらに滞在することが出来るのですか？ その場合日本以外の外国に一時抜け出せば良いのでしょうか？

A、観光のノービザでの滞在は21日間が限度ですが、39日間の延長更新が簡単に出来ます。合計60日間の滞在が1回目の延長で可能です。（費用が約2,000円程必要）聞くところによると、国外に出ずに延長、だけで約1年の滞在も可能との事です。

Q、水は購入されていますか？それは燕留水でしょうか？

A、美味しい蒸留水を配達して貰っています。20リットル入りで100ペソ（300円）、これは中身だけの金額で配達料込みです。（容器は最初の契約の時にデポジットが必要です）

Q、インターネットのプロバイダーの料金はどの様なものでしょうか？ 竹内名誉会長の家で体験したのですが、インターネットで画像が出てくるのが日本の3倍位掛かりましたが、そちらでもそうなのでしょうか？

A、プロバイダー料金は日本と余り変わらないと思います。（現在私が加入しているプロバイダーは月5時間迄、200ペソ（600円）です。日本はISDNなどの高速がありますが、残念ながらこちらでは14,400bpsです。）

Q、日本の雑誌を購入する事が出来ますか？ また領事館で雑誌などを閲覧する事が出来ますか？

A、ダバオにはありません。また領事館にも無いと思いましたが、日本フィリピンボランティア協会のダバオオフィスに行けば、私と森川先輩の「生きがい教室」には、日本の書籍が閲覧出来ます。

Q、レタスやセロリ、人参、トマトを食べる事が出来ますか？ 私は将来菜食主義になりたいと思っているのですが豆腐は売っていますか？

A、セロリはありませんが、レタス、人参、きうり、トマト（小粒です）、それとダバオは中国人が多いので美味しい「豆腐」がありますよ。

Q、夏は蒸し暑くなかったでしょうか？ プエルトアズールと比べてそちらのほうが涼しいと言う話しさは本当でしょうか？

A、私もプエルトアズールには10日程滞在しましたが、ダバオの方が夜は涼しいと思います。（今はエアコンが要りません）でもダバオは一年中夏ですから、日中は暑いですよ！

Q、氷は食べないほうが言いと聞いていますが、アイスクリームは安全でしょうか？

A、自分で冷蔵庫で作れば問題はないと思いますが・・・、アイスも屋台のヘンテコなのさえ食べなければ大丈夫ですよ。

Q、お金を預けて大丈夫な日本の銀行が資本参加している銀行をご存知ですか？

A、日系の銀行が資本参加している所はないと思います。が、ダバオにはありませんがマニラにはあの超優良銀行の「C I T I BANK」がありますよ。

Q、永住滞在のときに預けた600万円は殆ど戻ってこないと思ったほうが良いと言う話しがありますか、何か聞いておられますか？

A、永住ビザを返却すれば5万ドルは戻ると聞いていますが。。。

Q、セブはダイビング以外で滞在されて事がありますか？ 日本から近いので興味があるのですが、やはりかなり観光ずれしていて、印象が良くないという人の話を聞きました。

A、セブにはまだ行った事はありません。ダバオにダイビングスポットのいい場所があるので。。。

Q、今何処のどんなパソコンを使っておられますか？ そちらで購入することが出来るのでしょうか？

A、私の使っているPCは、SonyのVaio-Z505ノートです。

こちらでは確認した事はありませんが、ノートパソコンは少なくて高価ですが売っていると思います。（ただし英語バージョンのみの筈ですので、日本語でのEメール等は出来ませんローマ字ならば出来ます。）

Q、ダバオに行く便を教えてください。

A、ダバオに興味を持たれているとの事、フィリピン航空を使うとその日のうちにダバオへは来れます。

成田発9:30のPR431便（フィリピン航空）に乗ると、マニラ到着が午後1時です。乗り継ぎ時間が少しばかりタイトな感じですが、14:50発のPR813便に乗り継いで、ダバオには16:20に到着します。（日本の旅行社では乗り継ぎ時間が2時間以上ないと売りたがらないようですが、余程成田からのフライトが遅れない限り問題ありません。）

また、最近は新しいターミナル2が出来て、フィリピン航空だけが国際線、国内線共にこのターミナル2で離発着するようになったので乗り継ぎがとても楽になりました。

帰りの便はマニラ空港での待ち時間が長くて少しばかり不便ではありますが、ダバオ発08:10、PR810便で先ずマニラに出ます。マニラ到着が9:40で、成田行きの15:35発PR432便に乗り継ぎ、成田着が20:30です。

Q、ホテルはどうですか、予約できますか。

A、Insularホテルの予約は今年一杯は1泊朝食付きでツインルーム（2名）で1800ペソ（約5000円）でOKです。 旅程が決定次第早めにお知らせ頂ければ私の方で予約致します。（Insularホテルの車がダバオ空港迄出迎えに出てくれるので便利ですよ。。。） その時に必ずお二人のフルネームをローマ字でお願いします。 • (追) 交渉の結果、2000年5月末まで1800ペソでOKになりました。
短い滞在のようなので一日はホテルの裏手から出る船に乗って約5分、向かい側のサマール島にある「バラダイス・アイランド」に行かれるとのんびり過ごせていいと思います。

パラダイス・アイランドのレストランの食事もまあまあ美味しいです。。。

※ このQ & Aは会員の皆様にも参考になりそうなので掲載致しました。このように参考になるQ&Aのやり取りが有りましたら皆様からも寄稿して下さい。 ~ 事務局 ~ 以上

◇スポットニュース◇

平成11年12月

会員No.15 千葉県在住 片山 和義

☆ダバオ市にちょっと住んでみませんか

ダバオ市在住の田口様が以前居住されていた住居（秋季会報掲載住居）を私が平成12年2月末まで借用しました。私は一時的に滞在体験するので滞在体験希望者は連絡して下さい。

3月以降は森川様が借りられるそうです。

以上

青い海、星空に魅せられてフィリピンに居住地を探す

平成11年12月

会員N0198 埼玉県在住 川上 雅久

かれこれ20数年前に初めてフィリピンに行き、シコゴン島（パナイ島の東側）で見た青い海と星空に魅せられて10数回この国を旅行するうちに人々の明るさ優しさを知る様になり、フィリピンが大好きになり長期の休暇が取れると出掛けてはフィリピンを満喫しておりました。

仕事の都合で途中15年程ご無沙汰しておりましたが、3年前に請負った仕事の関係でフィリピン人と友達に（彼はラグナーワークスで会社を営んでいます）なり付き合っています。ところが、去年フィリピン人の奥さん（彼女はラグナーワークスの隣バタンガス州タナワン市の出身）をもらっている従業員が、奥さんの希望もありフィリピンで暮す事になり、彼等の度重なる誘いで再度渡比する様になりました。

以前、何回か旅行して良く目にして羨ましく思った事は、日本人もこういった暮らしが何時か出来れば良いなあーと感じた事です。それは此の国のあちこちの市に欧米人の集団住宅が有って実際にノンビリと楽しそうに生活している姿です。

その後 私は、仕事を辞めたらフィリピンに住みたいと思うようになりました。しかしこの思いを口にすると決まって友人、知人は呆れ返った顔をして「えっフィリピン？大丈夫？熱でも有るの？何でそんな国に！」と言われるのが常でした。一々反論するのも面倒なのでこの国の話題はなるべく口にしないようにしていたのですが。

今年の初め知人（フィリピンの事をざくばらんに話せる、数少ない友人で長野県在住の医師、平林先生）から「南国暮らしの会」の情報を教えてもらい早速入会させて頂きました。事務局に本年2度目の渡比で偶然手に入れたクラークの不動産情報の資料を提供した所それが会報に載り、会員の方々の問合せが有るとの事を聞き責任上一度現地調査する事にしました。

それと前述の元従業員夫婦（現在ではフィリピンにおける私の最高の友人であり案内人でも有ります。）が、夫婦の友人であるタナワン市の警察署長と市長に私の思いを話したところ、その様な計画があるなら「是非タナワン市でやってくれないか、安全については私共が責任を持つから、良い候補地が有るので一度見に来てくれないか？」との話が有り、11月13日出発でクラークとスピックそしてタナワンの候補地を見てきました。メンバーは前述の、私共々フィリピンでの日本人リタイア後の生活を夢見る平林先生、会員でクラークの米空軍将校住宅の一部開発を比政府から委託をされて、クラークに日本人村建設を考えておられる田野瀬様、フィリピンでの生活を夢seeing in Clark's former residence (Kawase photo).



クラークのリフォーム前住居（川上撮）

◇最初にクラークですが、フィリピンとは思えない素晴らしい住環境です。

前回紹介したフィリピンのフォンタナ社の物件（写真のリフォーム済住居）は完売との事でした。

田野瀬様計画中の物件は、これから開発を準備しておられるようです。アメリカ軍の整備したインフラ・生活品免税等の生活環境は日本人が住むには大きなメリットになると思います。又、比国が進めてる開発計画が順調にゆけば将来性は抜群なのではないでしょうか。一見の価値あります。

田野瀬様計画中（リフォーム前住居の写真）の物件に対し、

私の感じた事は資本は必要でしょうが数軒リホームされて、販売価格などハッキリ確立された条件にして販売さ



クラークのリフォーム済住居（川上撮）

れたら、成約は確実だらうと感じました。住環境（インフラ、安全面など）は素晴らしい場所です。

◇次にスビック（米海軍基地跡）ですが、此処はクラークよりもう少し開発が進んでいるみたいです。とてもフィリピンの中とは思えません。平林先生の表現は、まるでオーストラリアに来たみたいだとの事でした。

スビック・ベイ開発庁紹介の「レイマン」と名乗る若者のガイド（料金 P500-/d）に案内してもらいました。早ければ来年、日本からの直行便（貨物便はすでに飛んでおります）も就航するようです。街の中には免税店の他にボーリング場、映画館、日本料理店など揃っていました。また海、小高い丘に森林もあり景観は申し分ないです。住宅はフォーレスト・ヒルズ・ビレッジ・リゾートという物件を見てきました。

家財道具一式が付いて40年・25年リースの他にも一ヶ月・一週間などの短期レンタルもしています。参考に一晩、泊めてもらう事が出来ました。手ぶらで行っても何不自由しないだけの物が揃っていました。又、此処には日本企業の方も住んでおられ、お話を聞く事が出来ました。非常に満足しておられるようです。

◆スビックの分譲（賃貸）住宅の仕様（参考価格）

※1. 建物はリホーム済鉄筋コンクリート2階建。

1棟に4所帯方式、1所帯占有面積163m²
(約50坪)で3ベッドルーム。

※2. 40年の賃貸契約

※3. 支払い条件 ①契約時；約1/3 ②30日後；残額

※4. 家具付き（家具なしの場合P170,000- 差し引く）

※5. 所有権については40年間は契約者にあり、転売
も条件付きで出来る。

※6. 分譲（賃貸）価格（私は少し高いと思います。）

(1) 外側（海側ですが海は直接見えない） 設定定価： P4,850,000- 現在値引価格： P4,500,000-

日本円換算価格 (¥2.7/p1で換算) 設定定価： ¥13,095,000- 現在値引価格： ¥12,150,000-

(2) 内側 設定定価： P4,850,000- 現在値引価格： P4,300,000-

日本円換算価格 設定定価： ¥13,095,000- 現在値引価格： ¥11,610,000-

2階でドンドン飛び跳ね（実験済み）でも、1階には全然騒音は伝わらない構造になっているので騒音については安心だらうと思います。流石にアメリカ海軍将校宿舎と感心しました。

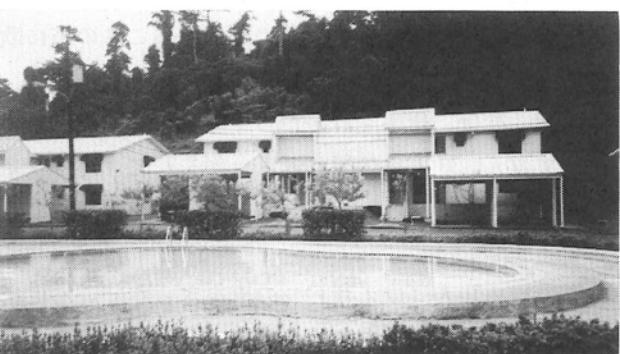
◇タナワン警察署長お勧めの場所について、フィリピンの高級住宅地として名高いタガイタイの反対側にある湖畔の森でした。開発の仕方によっては安価で素晴らしい物が出来る可能性があります。私としてはこの場所ならば自分の希望がかなえられる場所に思えます。今後もいろいろ勉強し、何時かこのフィリピンに暮らしの拠点を実現させたい思います。

◇ミンドロ島

バタンガスから乗り合い船で約1時間、この島は余り荒されていない場所で、渡辺したら良く出向く島です。

今回は平林先生と渡りました。

この島のホテルは安くツイン（キッチン、リビング、ベッド×2付き）1泊食事なしP700- (¥1,890-) で、時々日本人の長期滞在者もホテルステイを満喫しています。なお食事は1食 P50~P150程度ならばホテルのレストランや外のレストランで随時出来ます。



フォーレスト・ヒルズ・ビレッジの外見



ミンドロ島のビーチ

◇所感

スビック、クラークとも興味のある方は旅行がてら一度視察に出かけられる価値が有ると思われます。

フィリピンは危険な国（私の経験では安全性に於いては、マニラ意外であれば何処へ行っても現地のルールで生活すれば日本と殆ど変わらないと思いますが？）と心配されておられる方々、此処なら日本より間違い無く安全に思います。

以上

九州支部メンバーを中心にフィリピン旅行を楽しむ

平成11年12月

～星のまたたくセブ島でブタの丸焼きパーティ～

九州地区支部長 福岡在住 竹村 肇俊

☆花の竹内邸とモーターボート試乗←プリエトアズール

「南の会」の皆さんお元気ですか。11月6日には「会」の総会が盛大に開かれたとのこと、ご同慶のいたります。もう少し近ければ九州のメンバーも参加出来るのにいつも残念に思っています。

さて、私たちは九州支部のメンバーを中心に総勢10名で11月8日から11日間プリエトアズールやセブやダバオとフィリピン旅行を楽しんで来ましたので、その様子を少し書いてみましょう。

先ずマニラ空港に着いたときのトラブルについて、今後行かれる皆さんの参考のために書いておきます。私達は今迄は台北経由の中華航空でいつもマニラ国際空港に入っていたのですが、今回初めてフィリピン航空でマニラ空港に到着しました。マニラ空港に乗り入れている航空会社の内、フィリピン航空だけが今年の8月から、新しく出来たターミナル2という新国際空港に着くと言う事を知らなかったために一時間近く、出迎えの竹内会長と行き違いになり空港の近くをウロウロする羽目になり、同行の皆さんに大変迷惑を掛けてしまいました。

皆さん、フィリピン航空だけが従来の国内線に隣接して新設されたターミナル2（国際線ターミナル）に着くことを覚えておいて下さい。

さて、竹内邸は相変わらず美しい花に囲まれ、おいしい食事と相俟って今度もまた楽しい三日間でした。なかでも、新しく購入されたモーターボートで全員マニラ湾に浮かぶ、第2次世界大戦の激戦地でもある軍艦島までのクルージングは往時を偲んで厳粛な気持ちになるとともに、ほんとに楽しいものになりました。次回は是非その先にあるコレヒドール島まで行ってみたいものだと皆で話たものです。

皆さんも今度行かれた時は是非クルージングを楽しまれては如何ですか。



☆セブの海はあくまで碧かった

セブ空港までマリアさん、キャロリーナさんがお出迎えてくださる。2台の車で賑やかに「アリマ」（中野さんの施設）に乗り込んで暫時休憩。すぐに美味しい南国の果物ティッサやマンゴーそれに教え子の障害者たちがが作ったというお菓子のご馳走に旅の疲れも吹っ飛ぶような気持ちでした。

翌日は近くの美しい島でバーベキューパーティをやろうと言う事で朝から船に乗り込んで出発。大きな船に我々10人だけの貸し切り。色とりどりの綺麗な魚やヒトデなどがハッキリと見える真っ青な海と遠くに見える大小さまざまな島を見ながら目指す島に到着。さすがに観光地セブだけあって日本人を中心にたくさんの観光客で賑わっていました。早速持ってきた肉と魚と野菜で盛大に野外パーティを開きました。見渡すかぎりの青い海と空を見ながらのバーベキューに食もすすむ。

食後は潮が引いた後に海岸から2kmぐらい先に忽然と現れた島まで海の中を全員はだしで歩いてみる。波に洗われている綺麗な貝殻をワイワイ言いながら拾う。原色の魚や貝やヒトデ、そして綺麗な海草が南の海を彩る。セブが日本人に好かれる理由がこの辺りにあるのかなーと思われるほどの美しさだ。

次の日はセブ市内観光とマリヤさん、キャロリーナさんが勤めている学校を案内してもらいました。2人が教えていているという障害者たちが、自分たちが出来る精一杯のやりかたで私たちを歓迎してくれるのを見て涙を禁じませんでした。また、この学校にある中野さんの寄付によって作られたというパン工場で、障害のある子供達がそこで焼いたパンやケーキで私達を歓待してくれました。

それからセブの全景が見渡せるお寺や老人施設「あんしんの郷」などを見学した後、夕食は露天市場で選んだ新鮮な魚介類に舌鼓をうちました。

最後の日はお別れパーティにフィリピン名物のブタの丸焼きパーティをすることになりました。マリヤさんのお母さんや兄弟それに友達を加えて総勢20名ぐらいの人々が賑やかに、中野さんが新しく作られたという綺麗なプールの横のブタの丸焼きが盛られた食卓をかこむ。降るような星空と静けさのなかでライトに照らさ

れたプールと食卓だけが浮かびあがる。はじめて食べるブタの丸焼き。カリカリと少し堅い外側の皮が香ばしくて意外に美味しい。王冠に12ペソとなぜか印刷してあるサンミゲルビールが丸焼きにとっても合う。

セブの三日間を締めくくる野外パーティの夜はこうして更けていきました。 6月6日

この中野さんの「アリマ」という名の設備は500坪もある広い敷地に2部屋のゲストルームと料理を作る女人や設備を維持する男の人たち、それに付属のサリサリストアーとなかなか立派な設備です。マリアさんの説明によると維持費が大変だとのこと。是非皆さんも「アリマ」に泊って設備の維持に協力してあげて下さい。

☆ダバオ港に出入りする大形コンテナ船にタバオの繁栄を見た

ダバオでは「南の会」の田口さんが最初から最後まで私たちの面倒を見て下さる。お世話して頂いたインシュラーホテルは広大な敷地にさまざまな施設が整い従業員も皆気さくで愛嬌がいい。 東京 東京
ダバオは他のフィリピン地域とはかなり違うという印象が強い。まず街が落ち着いていて何となく清潔だ。マニラなどで悩まされるタクシーもここでは、いつ乗ってもメーターを倒すのではなく安心できる。それに果物が豊富で安い。その他の物価も総じて安いように思われました。みんなで出掛けた夕食のエビ、カニなど新鮮な魚介類がとても美味しくて安かった事がいまだに忘れ難い。

またホテルから見える美しいダバオ湾を行き来する大形コンテナ船にダバオの繁栄を見た
ような気がしました。

わたしが楽しみにしていた田口さんの日本語教室を見学出来なくて残念でしたが、そのボランティア精神と決断力にはただ敬服あるのみ。今後の活躍を期待しています。

☆フィリピンの医療施設で貴重な体験

最後に今回経験したセブ、ダバオの病院と、関係した人達のことについて是非書いておきたいと思います。今回はメンバーの一人が不幸にして食あたりをおこして入院することになったので、期せずしてフィリピンの医療の一端とフィリピン女性の優しさを見る事ができました。

セブではマリアさんとキャロリーナさんの親身も及ばぬ看病にお礼を言わねばなりません。 病院での5時間に及ぶ点滴の間、一步もそばを離れず看病してくれたマリアさん、柔らかい食べ物がよからうと、わざわざお粥を作つて運んでくれたキャロリーナさん、親身も及ばぬ看病に病気をした本人も“うれしくて涙が出そうでした。”と言っています。

このような娘を見いだし援助を続けていらっしゃる「南の会」の中野さんに心から敬意を表したいと思います。セブでは救急病院、ダバオではダバオ・ドクターズ・ホスピタルと言うかなり大きな病院に行きましたが、どちらの病院も飛び込みの私たちを直ぐに診てくれ入院させてくれました。どちらの病院でも医者も看護婦も、その他の病院関係者皆が、とても親切で点滴、検便、尿の検査、血圧、検温などの処置も皆テキパキとして、見ていてほんとに気持ちが良かったです。

夜中を含めて2、3時間おきに診にくる医者や看護婦はやさしく容体を聞いてくれ、また英語が達者でない私達にゆっくりと話してくれるなどの配慮もみせてくれました。そして支払った医療費は例えばタバオの病院で、2泊3日入院して3食付で約16,000円とかなり安いと感じましたが如何でしょうか。

日本でも来年から介護保険制度が莫大な資金を投じてスタートしようとしています。でも介護は所詮は金ではなく人の問題だと私は思っています。かっては日本でも見られた大家族の中で育ち、年寄りを大事にする事を自然に身につけている、フィリピンの女性こそ介護の仕事に適しているのではないかと思っていましたが今回の経験を通して、より一層その感を深くしました。自分の問題として、いつも関心を持っている介護の問題について考えさせられたフィリピンでの貴重な経験でした。

今回はいろんなことがありましたが、各地をそれぞれ楽しみ、またフィリピンの医療を垣間見て全員無事に帰つて来る事が出来ました。また機会をつくつて各地へ出掛けて行きたいと思っています。

本年もよろしくお願ひします。皆さんお元気で・・・

では又

ロングステイ地 マレーシア訪問の旅案内

「南国暮らしの会」ツアーア企画委員

三井田、西田、高澤

1、前回にもご案内の通り、第2回ロングステイ地訪問の旅を以下の内容にて企画いたしました。

内容は詳細までは確定しておりませんが、参加希望者の意見を取り入れて、皆さんの納得のいくロングステイ旅行にと考えております。

参加申し込みの案内は次回春季号に致します。

参加希望の方は今からスケジュールに入れておいてください。

途中からの参加、或いは途中で帰れる計画も考えております。是非大勢の方の参加をお待ちしております。

2、訪問国：マレーシア国

3、時期：平成12年6月上旬より（10泊11日間）予定

4、日程表

日程	予定訪問地	宿泊地及び備考
1日目	成田より、クアラルンプール経由にてペナンへ	ペナン泊、H12年6月上旬
2日目	ジョージタウン市内、他、分譲マンション等見物	ペナン泊
3日目～4日目	自由行動、日本人会との交流	ペナン泊（2泊）
5日目	カーメロンヘ	カーメロン泊
6日目～8日目	自由行動、講演会	カーメロン泊（3泊）
	ステイ地訪問或いは散歩、ゴルフ	
9日目	クアラルンプールへ	クアラルンプール泊
10日目	クアラルンプール市内見学	クアラルンプール泊
11日目	日本へ	

5、旅行費用：20万円以下と安価で検討

6、目的：現地滞在の日本人と交流会を開催し、現地情報の収集を図る

7、その他：(1) 現在旅行会社と折衝中です。

(2) 他のクラブの方々にも参加を呼び掛ける予定です。（W, S, C、カーメロン会等）

以上

◇◇◇スポーツニュース◇◇◇

◇フィリピン・マニラ滞在について

☆塩見 祥昭／ルーシー様（会員No61、奥さんはフィリピン出身ですが日本語の会話は達者です。）

- (1) 自宅はマニラにあり、空港から夜だと10分程度で送迎OK、遅い時間（送迎も遅い時間の方が車が混まずに都合がよい。）の空港到着者には都合がよい。（場所は空港とエルシユームの中間位の所）
- (2) 自宅の1室を提供2ベッド設置、もし宿泊客が多い場合は近所にアパート（2部屋）があり提供出来る。
- (3) 宿泊費1泊2食（朝、晩）アルコール付きで4千円。
- (4) 送迎用の車2台ある。貸出もOK（通訳ガイド付き）1日1万円。
- (5) フィリピン国内線の航空チケットの手配OK、マニラ・ダバオの往復で4千ペソ（約¥11,000-）日本で購入すると約2万4千円程度。

☎ : 001-632-545-7937 (会員名簿の番号変更)

FAX: 001-632-825-7107 (会員名簿の番号と同じ)

(6) P R A 取得の（車及び運転手付き）サポート、手数料は通訳付きで5万円程度、通訳なしで3万円前後。

・奥さんがフィリピン出身なので上記の営業行為は問題ありません。

・情報提供：本人

南の国に安住の地を求めて（その2）

会員N032 大阪府在住 寺前 伊藏

「生まれ変わっても自分を育ててくれた故郷で暮らそう。」 リタイアする日が近付くにつれ誰もがこんな本音が出るものですね。

美しい山河も一歩々々自然が遠くなり、何処も核家族化・親子関係の欧米化と変遷しつゝある。特に高齢にある吾々にとって寒気が一層身に沁みます。

此の国に生まれた事を感謝しつゝも、更に安全・温暖・廉価で自己の老後を託すに足る理想郷は？ と 東南アジアを駆け巡る10余年でしたがとうとう^{よわい}齡80を数えるに至りました。

その間比島に就いては竹内会長を初め諸先輩の多岐に涉る情報に接し、実際に現地を歩きアウトラインを取得しつゝあります。

同時にマレーシア共和国にも興味を持ち昨年3回に涉り観察旅行を繰り返し、その見聞の一部を発表したく思います。会員皆様のいささかなりとも参考になりますれば幸いです。

◇ペナン島

州都であるジョージタウン市は空港より車で30分、英国の植民地であった名残と遺跡は、さすが西洋文化に支配された歴史の影があり感ずるところ多々！！

各種ブランド品販売の店舗も多く見受けられ、免税品売り場としては東南アジア随一の廉価と言われている様です。タクシー代金に就いてはメーター制ですが、ホテル側に依頼して待ち時間込みで5時間位の契約で回れば殆どの遺跡見学や物品の購入も出来るでしょう。料金に就いては廉価ですが時間と金額は最初にメモに記入させる事が必要です。安心して乗り回す事が出来、オーバー一分は全て精算すれば納得します。

尚市街の中心辺りに58階建の屋上に展望台があり360度一望し、街全体のアウトラインを知るに好適です。当市に1、2泊し後は北部の海岸沿いに点在するバツー・フェリンギ（外国人の岩）リゾートのホテルに滞在するのが日本の旅行社の定番の様です。リゾート地は主にオーストラリア人の観光客が多く5つ星クラスのホテルは日本人従業員が勤務しており、何かにつけて安心です。値段は季節によって異なり5つ星クラスのツインルームが7千円から1万円位でしょう。

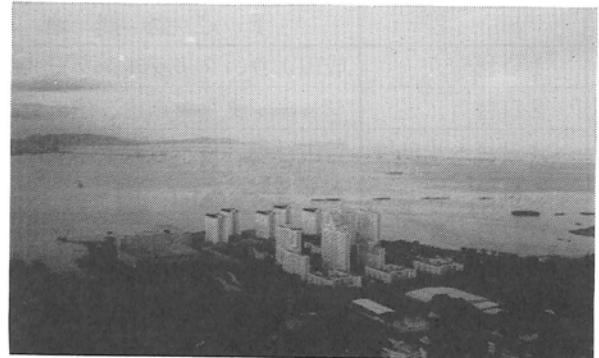
付近には広大な海鮮料理館、高級中国料理、日本料理、現地食いづれも美味しい上に廉価と驚くばかりです。3~4日滞在の価値ある所で、南国の楽園を十分満喫出来る事と思います。

尚当会員の木村様が此の地区にコンドミニアムを購入され、宿泊可能との事務局からの連絡がありました。電話連絡の上訪問や現地の情報を聞きになられては如何でしょう。

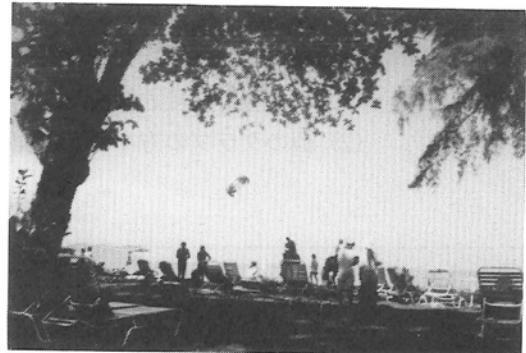
◇クアラルンプール（K, L）

新空港は世界第二の広さを誇る空港。北東へ車にて高速道を約1時間20分にて市内入り。先ず目に写るのはペトロナス・ツインタワー、林立する超エネルギーな高層ビル群の街並です。空港にはタクシー乗車券売り場があり、予定ホテルを告げると片道又は往復券どちらでも対応してくれる。

約50年前自分はシンガポールよりマレー半島を縦断、ビルマ（ミャンマー）へと前進中 当市に立寄り一夜



ジョージタウン市街のスナップ(筆者写)



常夏のリゾート気分を満喫出来るホテル(筆者写)

の休憩を余儀なくされた折、竹林の生い茂る集落だった事を偲ぶにつけ、この国の超エネルギーは誠に素晴らしい驚嘆としか表現する言葉がありません。その上街路の清潔な事、この民族の活気は先進国の仲間入りを目指して懸命な努力を惜しまない指導者に敬意を表さずにはいられません。

◇次にマレーシア・K、L市街より東北へ車で約1時間半、山また山を抜けて標高2,000米の高原へ出れば涼気満々の大型リゾート施設に出会う、(タクシーで1,500円位)その広大な開発地にカジノ、ゴルフ、乗馬、テニス、プールと娯楽、スポーツ施設が一通り揃っている。高原の緑を満喫出来る数棟のリゾートホテルや各お国自慢のレストランが並び、高原野菜を主体に美味を競い合っている涼気満々のリゾート地です。

アワナ・リゾート・センターには、日本女性が丁度勤務中で日本語で多々アドバイスを受けた一日でした。
横浜出身の池田マスエ様で、尋ねて相談すれば1泊で3,000円位でお世話出来るとの話でした。
K、L旅行の際は是非とも足を延ばしてご光来を待つとの話でした。

連絡先；アワナ・カントリー・リゾート ~~001-603-211-3015~~

◇セレンパン

当市とマラッカはツアーフィーにより現地のチャイニーズ案内人の説明の受け売りで、その確度は如何程か疑問です。位置としてマレー鉄道によりK、L駅より南西に向けて約1時間の行程、タクシーで行けばK、L空港より40分の所で、ゴムの生産地として発展した市街です。現在人造ゴムに押されて街の活気はK、Lより劣り、付近のゴム林は椰子の木に変わりつつあり、物価はK、L市街の2/3の相場らしく、K、Lに通勤する日本人在住者が比較的多い。人口は7万人程でマレー人7割、チャイニーズ2割、インド人0、5割 後は日本人その他でK、L通勤のサラリーマン等で構成されています。

ホテルは市内外に15棟、病院4棟を数え、西海岸マラッカ海峡に近く、海岸には2Km近くの長さにわたり海水浴場があり、現地人の海水浴姿が散見されました。何よりも近くの空港から東京、大阪への直行便が毎日運行しており便利な事が一番魅力です。

ホテルの滞在費については1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月と区切り、どれだけ廉価に出来るやを交渉しました。

次のマレーシア東部海岸状況報告の際に発表したいと思います。

次号につづく

マレーシア・ペナン島からの便り

1999年12月

会員No.18 木村義光／まゆみ

私達のマレーシア・ペナン島でのスティ状況を拙文ですがお送りします。

東洋の真珠とかインド洋のエメラルドと称されるペナン島は、マレーシア有数のリゾートアイランドと紹介されています。

ペナン島は亀が四肢をのばして泳いでいる姿をしていて、右腰の部分が紐でマレーシア本土に結ばれている、と言う感じで、その紐の部分がペナン・ブリッジという橋です。

この橋でペナンと本土は結ばれていて、車の通行料は往復7マレーシアドル(220円位)となっています。

その亀の肩や首のあたりが、世界中から観光客が訪れ、国際的ビーチリゾートとして有名なバトラ・フェリギです。

この地を選んだきっかけは3年前になります。以前から興味を持っていたペナン旅行中、あるホテルでペナン日本人会(ペナン島だけで会員1,500名)事務局長：星野 享様のペナンでのロングステイ体験談講演を聞いたのが、今の私達ペナンでの生活のきっかけになりました。ペナンでの生活の素晴らしさを話され、しかし計画は慎重にと、抑制の効いた話し方で感動的でした。

その後私達は、星野様御夫妻に最大限の協力を戴いて長期滞在ビザを取得し、コンドミニアムを買う事が出来たのです。ですから星野様御夫妻との出会いが無ければ、私達のペナンの今は無かったかも知れません。

私達の購入したコンドミニアムはこのビーチリゾートの近くにあって、空港からタクシーで約30分の距離です。（タクシー28マレーシアドル、約800円）この辺りのアンダマン海に面した美しい、ビーチを見下ろす位置に高級別荘地のあるパールヒルと云う丘があり、その麓のタンジョン・ブンガ地区に我々のパール・ビューコンドミニアムがあるのです。

ペナン島の詳しい事は観光ガイドブックに任せるとしまして、物価やその他の身近な事をお話しします。

ペナンには1300人余の日本人が住んでいます。その大半は日本企業の社員やその家族です。

日本人会もあってマレーシアで慣れない外国生活をする日本人にとって心の拠り所になっています。（私も大変お世話になっています。）

日本レストランも幾つもありますし結構美味しいです。最近、回転寿司や日本屋台村などもオープンしました。日本の食材はスーパーマーケットで90パーセント位は手に入ります。米、味噌、醤油、酒、は勿論蚊取マット、ポン酢、みりん、レタス、めんつゆ等かなりの物を買う事が出来ます。

その他に日本食材専門店もあって日本食には不自由しません。但しこれらの一品は日本と同じ位の値段がします（鮭、納豆、マグロの刺身等）。しかし 何と云つても美味しいのは中華やマレー料理だと思います。

これらの食については、現在研究中ですが日本のラーメンに似た福建ミーやチキンライスなど日本でいつも食べるのに似たものから我々は食べています。これらの値段は福建ミーが70円、チキンライスで90円位です。店によつて若干違いますが、現地の物を食べる限り日本よりはるかに安く食べる事が出来ます。

ビールは日本の朝日とかサッポロの普通サイズの缶ビールは一本150円～180円で地元のビール（アンカービール）は110円位です。

食についての私の悩みは、こちらの食事が美味過ぎることです。そろそろ年から言っても、食べ過ぎやカロリー過多に注意しなければならない、と 何時も考えているのにのについ食べ過ぎてしまうのです。が 非常に不思議な事に時々日本に帰った時体重を量ってみると、美味しい物を沢山食べてきただのに少し痩せています。原因が何かは解りませんが、もしかしたら気温が高いので結構代謝しているのでは？とも思っています。

気候の事が出たのでお話ししますが私は日本ではすごく肩こり症です。が ペナンでは全然肩が張りません。特に寒い日本の冬は私にとってはその点苦痛の種です。それがペナンに居ると何時の間にか癒えています。気候が私の体に合っているのでしょうか。血行がよくなったり、ストレスも少ないからでしょうか。

カミさんも花粉症で毎年4月頃から、鼻をズルズル、目は涙でグシャグシャ、そしてクシャミと毎年大変でしたが、ペナンではこの症状が見事にありません。そう云う事もあって彼女は私以上のペナン最強になりました。

さて、物価の話に戻りましょう。タクシーは40分位乗つて約1,000円、15分位で250円です。が マレーシアの中でペナンのタクシーは高い方だと聞いています。

カメロン会の久保田豊さんの物価調査のレポートを拝見しますと「物価水準を概括すれば宿泊費、外食費、交通費は日本の1/5、工業製品は1/2～1/3、純日本品は日本と同レベルから6割高（運賃差と思われる）日系の工業製品は日本と同レベルから半値（240Vの電気品は日本より安い、味の素、ウーロン茶等は半額）一品は中国、インドネシア、欧州品が多く日本より安い、日用品で高いものはカメラだけであった、と、調べられています。

食の次ぎは住ですね、住居は私もプエルトアズールの竹内さんのように庭付き一戸建てが欲しかったのですが



我が家の眺望（本人撮影）

(私が庭いじりが好きな為)、留守の時の安全性を考えてこちらの日本人の殆どがそうしているように、ガードマンつきコンドミニアムにしました。

私の買った所は、海岸沿いの道路から50メートル位の丘の上にあって、12階建ての5階の部分です。部屋からは180度海が見渡せ、時々釣り舟やフェリーが行き交います。朝5時頃になるとゆったりとした波の音が、聞こえますし、隣の森から小鳥が囁き始めます。高台に在る為見晴らしがとても良く道路が近い割には静かな環境です。

専有面積は3ベッドルーム、リビング、ダイニング、各部屋シャワー付きで約58坪です。一階には、あまり大きくは在りませんがプールとジムがあり、サウナ、シャワールームも使えます。朝は山からの吹おろしの風、午後は海からと非常に風通しが良くて涼しく、ここが赤道に近く熱帯性気候の国などとは思えなくて、日本の家がある山梨より涼しいくらいです。今までにクーラーを使ったのは一回きりですから、お解り頂けるでしょう。

1月から3月は暑いそうです。

さらに意外だったのは、蚊が襲ってこない事です。私のところは5階ですが、丘の上に建っている為10階位の高さになります。その為かもしれません(階の高い所は蚊が来ないといいます)が今の所(1月から3月にかけて暑くなるので少し発生するかもしれません)は蚊の被害はありません。

価格はうちの場合、ディスカウントしてもらって386,179RM(約11,585,370円)でプラス内装、家具、電気器具その他で約250,000RM(約750万円)合計約1,900万円でした。

弁護士を介して、外国人の不動産購入の許可を得て所有権を取得しました。ペナンのコンドミニアムは価格的には、400万円から上は3,000万円以上の物まであります。が 外国人が買う場合約800万円以上の物と決められているようです。

私達が購入した99年3月頃は、日本の経済状況とこちらも同じで不動産価格はかなり下がっていて所謂、買手市場でした。が その割に以外に良い物は少なかったのですが、私達は10件位のコンドミニアムの中からラッキーにも、偶然新築で気に入った物件を探すことが出来ました。

一方、車にはビックリしました。

トヨタ、ハリヤーが約750万円、(日本で約350万円)大体、2倍はします。私達はトヨタのカローラ1600CCにしましたが約300万円で買いました。

マレーシアはアセアン諸国の中で唯一の自動車生産国です。その車は「プロトン」と言う車です。この国の人々はこれを大層誇りにしています。

プロトンの製造は1982年にマレーシア国家プロジェクトとしてスタートしました。

そして、日本の三菱自動車工業の協力のもと、技術力を高め85年7月ついに国産車第一号を生み出したのどうです。(マレーシア かれーどすこうぶ、による) このプロトン車には面白い話があって、当初は日本車に比べて技術の甘さもあって、駐車場で自分のプロトンに向かってリモコンのエンジン・スタート・ボタンを押したところ、周囲に駐車していた十数台のプロトンも一斉にエンジンが鳴り出した。なんて云うウソのようなホントのようなエピソードも在るとの事です。(かれーどすこうぶ、による)その後、技術の点はかなり改善されましたが、やはりまだ、日本車に人気は集中しているようで、トヨタ、ホンダなどが良く売れているようです。

衣類はフィリピンと同じで殆どお金はかかりません。

その他は、携帯電話ですがこれは必要です(公衆電話が余り無いですから)。価格は1万円から6万円位です。が 日本の携帯電話をイメージするとがっかりします。センスも機能もまだまだ遅れているように思います。総じて、物価について私見ですが車や特殊な贅沢品は別として、5分の1程度ではないかと思います。



我が家のリビングに客を迎える(酒匂写)

実際、こちらの日本人の方からこちらで1,000円払ったら、5,000円の買い物をしたと思ったほうが良いと言われました。そう言う訳でこちらで暮しますと、物価の面からは、非常に暮しやすいのですが、反面だんだんケチになって行くような気がします。日本の方は皆さんは良くそう言います。

屋台（中華、マレー等色々な種類の食事を出す小商店が集まっている）で昼食を3人で食べて、代金が300円位ですから、日本へ帰つて食事をして3,000円も払うと、大変損をしたような気さえします。

そう言う訳で、だんだんケチになるのでしょうか。

医療は私達もまだ、良くわかりませんが、ハローマレーシア（マレーシアを知る日本語情報誌）によりますと日本語の通じる病院もあって、医療水準は高く、休日、夜間でも開いている所があると書いてあります。参考に妻が風邪を引いて病院へ行ったところ、診察を受け薬を貰って保険無しで約1,200円でした。

治安は、観光客で賑わうリゾートですから、犯罪が全く無いとは言えませんし、警察システムがかなり整備されてきているとはいえ、やはり日本の防犯捜査能力には及んでいないのが現実（ハローマレーシアによる）だそうですが、私達は今のところ危険を感じた事はありませんし、知り合いの人からもその類の話を聞いていません。私は夜中に町を歩いた事も在りませんし、危険な場所も知りませんが、買い物や食事、観光地でも治安については日本と同じ感覚で居られます。

まア 町を歩いている時、「背後が気にならない」とでも云いますか、私はペナンの治安は良いほうだと思います。でも、こちらの人は非常に家の鍵を厳重にしていますから、こそ泥くらいは居るかもしれません。特に外国人は、ガードマンがいてセキュリティーがしっかりした、コンドミニアムを選んでいます。犯罪に遭遇する事は日本に居ても同じですから、自分の身は自分で守る構えと、危険な所へは近寄らないと言う用心深ささえあれば大丈夫と私達は考えています。



ペナン島要塞跡の大砲（酒匂写）

私は山国に生まれ育った為か海への憧れが人一倍強くて、年を取ったら海の側の暖かい所で暮らしたいと思うのが長年の夢でしたから、今 毎日海を見ながら生活出来るのはこの上ない喜びです。私のコンドミニアムは丘の上に建っていますから景色は良くて海の向こうには、ペナン島の対岸のマレーシア本土の山陰がかすかに見えます。

タイのバンコクまでは飛行機で1時間、マニラまで2時間30分で行けるそうですのでペナン島を基地にして、この辺りを、あちらこちら旅行したいと云うのが私達のこれから計画です。

又、キャメロン高原までは、ペナンから車で3時間半だそうです。来年（2000年1月）に行ってみたいと考えています。

最後にビザのことをご報告します。我々タイヤメントの長期潜在者に必要なビザはシルバー・ヘアービザ（5年間で更新可能）と言います。（3ヶ月間の滞在はビザは不要）。資格取得の条件は以下の通りです。

1. 55歳以上である事。
2. マレーシア国内の銀行に200,000マレーシアドル（約570万円）以上の預金があるか、日本で月額5,000マレーシアドル（約15万円）の送金可能の収入（年金、利息、家賃等）があって、それが証明出来る場合。（この項は近日改訂される模様、具体的には再調査の要。）
3. マレーシア国内で働かない事。
4. 健康診断を受ける事。
5. 妻が帯同する場合は、結婚証明書（戸籍謄本ではない）が必要。

6. 医療保険に加入する事。

7. マレーシア人2人の保証人。

私達は99年6月に5年間（更新可能）の上記シルバー・ヘアービザを銀行預金方式で取得しました。このビザの事に興味を持っている方には、直接私達の経験をお話ししたいと思って居ます。

兎も角「安ずるより生むが安し」でした。

易

ペナンは非常に多様性を持つた島だと思います、バトウ・フェリンギのような、素晴らしいリゾートがあれば屋台に代表される庶民の暮らしあと同時に味わう事が出来ます。人種的にも、マレー系60パーセント、中国系30パーセント、インド系他10パーセントと我々日本のような単一民族国家とは大きく違った色々な面を見せてくれます。

又、イスラムの巨大モスクがあるかと思えば、すぐ近くに歴史のある中国寺院があります。

中心地、ジョージタウンには、イギリス統治時代の面影を残す街並みもみられます。

私は、ペナンではさまざまな日本人に会って色々話を聞きましたが、誰もが「ペナンは良い所だ」と目を輝かせて、そう言います。

モザイクの絵を見ているような、多様性に満ちた国、複合民族国家マレーシア、その不思議な魅力を持った島、ペナン島、私達は今、その魅力に取り付かれています。

私達の南の島のロングステイが始まりました。今から色々な経験をしていくと思います。嫌な事、苦しい事もあるかと思っていますが、でもきっと良い思い出になると考えています。

会員の皆さん、下手な文章で申し訳ありません。

もし機会がありましたら、是非ペナンの私達を見に来て下さい。

◇アドレス

☆木村 義光／まゆみ（本会会員No.18、ペナン島タンジョン・ブンガ地区のコンドミニアムを購入し居住）

・ペナン島と日本を行き来、日本の住所に連絡が付かない時はペナン島の住所に連絡して下さい。

ペナン☎：001-60-4-899-4891. • 携帯☎：012-430-6633. • FAX：001-60-4-899-4941.

日本☎/FAX：0552-74-0266 • E-mail : kimura@comlink.ne.jp (日本、ペナンともに連絡出来る)

素晴らしい新年を迎えて下さい。



◇◇◇スポットニュース◇◇◇

◇マレーシア・ペナン島

☆星野 亨 様（ペナン日本人会の事務局長）

・マレーシアの退職者ビザに関する情報提供と、ビザ取得の代行手続きをサポートする組織P J L (PENANG JAPANESE LONGSTAYERS) 発足の音頭をとり、2000年6月頃に非営利団体か非営利会社組織（マレーシア・ペナン日本領事館及びマレーシア政府もバックアップしてくれている。）として発足予定です。

『老後をアジア・リゾートで暮らす』246頁～ 参照

『50歳からの脱ニッポン読本』詳細は192頁、292頁参照

☎/FAX：001-60-4-899-2413. • E-mail : kyhoshi @pc.jaring.my

※12年3月上旬に1時帰国され、上記関係の日本側体制を詰めの予定。「南国暮らしの会」会員が集うなら時間を割いても良いと星野様も了解済み。（ペナンにて木村様、酒匂面談の上）

・情報提供：会員No.33 戸田 智弘様 以上

会員No.24 埼玉県在住 酒匂 景輝

この度 ペナン島にコンドミニアムを購入され、南国暮らしを始めた木村様（会員No.18）のお誘いを受け、かねてからマレーシアに興味を持っていたので、格安（ハワイの約半値位）のペナン島ツアーを、娘が見付けてきたので家族4人で1月5日から10日まで楽しい旅をしてきました。

マレーシアは日本の9割程度の面積に総人口2100万人です。（マレー系53%、中国系33%、インド系10%で残りはその他の人種が混在している。）

木村様所有のコンドミニアムは環境、建物の作り占有面積など文句の付け様が無いくらい素晴らしい所でした。またペナン島のリゾートホテル（シャングリラ ラサ サヤン リゾート）は素晴らしい、ハワイのハレクラニホテルにいる様な気分になり、思う存分リフレッシュしてきました。

クアラルンプール空港は、寺前様の記事で大きくて立派だとは知っていましたが、出来立てのホヤホヤで確かに大きく立派なのですが構内は閑散としていて、ソフト面で客の気持ちを無視した不自由を凄く感じました。

先ず両替の件、成田ではマレーシアドルの両替は出来ません。米ドルも使用出来ない為、空港に着いたらマレーシアドルに交換しないと食事も出来ません。この両替は飛行機から下りシャトルトレインに乘ります。そのシャトルトレインを下りた所に両替所があります。が、私達はそれを見逃しましたのでこの広い空港で次の両替所を探すのに大変でした。

次にペナン島へ乗り継ぐ為に国内線のチケットを搭乗券に交換しなければなりません。これも案内が良くないのでさんざん探す羽目になりました。待機時間は2時間と長かったのですが、手続きや探し事で食事時間は20分程度しか取れない忙しさでした。この件は木村様に伺ったところ、月曜日、金曜日はペナン島直行便があり、時間的にも3時間程度節約出来るとの事です。帰りの日本行きは全てクアラルンプール空港経由です。が、飛行機の搭乗券はペナン空港にて国際線、国内線を同時にくれますのでクアラルンプール空港はイミグレーションでのチェックがあるだけです。ペナン島へ最初に行かれる方は、出来るだけ月曜日、金曜日の出発をお勧めします。ペナン空港にも両替所があり、空港が小さいのでここでの両替は問題ありません。

通貨の呼称については、マレーシアドル(\$)とリンギット(RM)とセント(SEN)があり、最初はまごつきますがマレーシアドルとリンギットは同じです。（1マレーシアドル=1リンギットです。）通貨についてもう少し記します。

1マレーシアドル=100セント=28円前後（今回空港でのレートが27.6円、ホテルのレートが28.4円、紙幣は2、5、10、20、100ドル、リンギットの6種類。コインは1ドル（銅貨）、1、5、10、20、50セント（白銅貨）の6種類です。（白銅貨より銅貨の方が格が上です。日本とは逆ですので要注意）商品の価格は殆どリンギット表示です。（概算30倍すると日本円の価格になります。）

禁止事項として、麻薬の持ち込みに対しては旅行者、外国人にかかわらず死刑を含む極刑に処されるそうです。尚、いかがわしい写真や雑誌等の持ち込みに対しては入牢の上、罰金に処されるとの事です。勿論人目のある所でのその様な行為も同様との事でした。

治安はすこぶる良さそうです。が、この国は戸締まり等については凄く厳しい様です。[転ばぬ先の杖]

観光地ですから、こそ泥やスリ、ひったくり、置引などは居るそうです。尚 いかさま賭博の被害も出ているそうです。木村様の入口の鉄製の飾り格子戸と鍵をみてなるほどと感じました。

車のハンドルは右側で車のレーンは日本と同じ左側通行です。（大東亜戦争までイギリスの植民地でしたから）尚マレーシアは車優先だそうで、歩行者は道路横断には十分注意する様にとの事でした。



人影のない立派なK. L空港（酒匂撮影）

言葉の共通語としては英語ですが、公用語はマレーシア語です。他に人種が多いのでその他他の様です。

電圧は220ボルト、50ヘルツ。殆どのホテルでは110ボルト用の接続プラグを用意してあります。停電については、たまには有るそうですが、気にしない程度で何時あったか忘れる程度との事です。住宅のある所は日本の様に街灯が何処もこうこうと灯っていました。

気温は真夏で昼間30～33℃程度ですが、日陰に入ると湿度が低いので凌ぎやすく、日本の様な蒸し暑さはありません。朝方は22～24℃で涼しく、ワイフは冷房なしの毛布1枚で寝て寒いと言い出し、ベッドカバーを掛けたりしていました。ペナン島の夏は1月から3月の間だそうです。5日間の内、汗が出たのはモンキーガーデンの日向路を何十分も歩いた時だけでした。服装は写真を見て下さい。

地震、台風について、この島は今までその様な記録が無いそうです。その証拠がこここの数十階の建築物が全て柱が細いのです。日本の大手建設会社（間組や清水、大林等）が手掛けた物でもそうだそうです。確かに地震は無いのだろうと思います。ガイドの説明ではスコール時の雷が一番怖いとの事でした。地震、噴火、台風のメッカで育った私には考えられない事です。

飲料水については、レストランの従業員が持ってきた



モンキーガーデンにて木村夫妻と（娘撮影）

水は飲んでも良いとの事。水道水は煮沸して飲めば問題ないとの事で、水でのトラブルは4人ともありませんでした。

※それではペナン島居住者の日本人6名とガイド1名に面談した事柄を纏めて記します。（上記の一般的な事項も6名の方とガイド：タン [TAN] 様の話や本などを纏めたものです。）

◇1. 会員No.18 木村 義光／まゆみ 様 夫妻 （自宅を見学させてもらいました。）

- ・ペナン島住所：10A-5-2 JLN BUNGA PUDAK PEARL VIEW 11200 TG BUNGAH PENANG MALAYSIA
- ・TEL:001-60--4-899-4891、 ・携帯TEL:001-012-430-6633、 ・FAX:001-60--4-899-4941
- ・E-mail: mkimura @tm.net.my

☆2. 星野 享／由美子様 夫妻 （自宅を見学させてもらいました。）

- ・ペナン島住所：1-15-3A Ratu Mutiara Tanjing Bungah 11200 Penang MALAYSIA
- ・TEL/FAX:001-60--4-899-2413 ・E-mail:kyhoshi@pc.jaring.my
- ・ペナン日本人会：事務局長 ・事務所（午前中勤務）TEL:04-229-3635 ・FAX:04-229-7157
- ・ペナン日本人会住所：256. Jalan Ayer Itam 10460 PENANG MALAYSIA
- ・ペナン日本人会会員数：約1500人

☆3. 河野 高士 様 （30歳代後半？）

- ・シャングリラ ラサ サヤン リゾート（ペナン、マレーシア）勤務 ・アシスタントディレクターof営業
- ・TEL:001-60--4-881-1811 ・FAX:001-60--4-881-3351/881-1984 ・E-mail:spenser@pd.jaring.my
- ・ペナン日本人会：役員

☆4. 松本 啓 様 （20歳代後半？）

- ・シャングリラ ラサ サヤン リゾート（ペナン、マレーシア）勤務 ・日本人客担当

★5. TAN (タン) 様 ・携帯TEL:016-446-6709

- ・下記旅行社の日本人送迎やガイドをしている。（日本で日本語を学び、専門学校を出た〔3年滞在〕）
- ・現地旅行社：SMI HOLIDAY ・TEL:001-604-890-8131、

Q1. 木村様がペナン島を選択された動機について

A1. ◇1. 海がなく寒い山梨県で育ったので海のある暖かい国ハワイ、オーストラリア、フィリピン、インドネシ

ア、タイ、海南島（中国）等を探し歩いたが、今から3年位前名古屋の旅行社で企画したマレーシア居住地探ツアーパートに参加し、その時上記星野様の講演を聞き、自分に閃きを感じる話を伺い、戸田様の本で星野様の事を知っていたので、その場で懇意になった。その後も他を当たってみたがここに勝るところを見出だせず昨年結論を出した。が、ここを永住の地とは考えていない、ここからは暖かい国に旅をするのは便利で、これからも探したい。フィリピンのダバオには行っていないのでダバオにも近い内に行きたい。

Q2. 住んでみて違和感や不自由はないですか

A2. この国は雑多な人種が住み、宗教もお寺の近くにイスラムのモスクがあるという社会で、これがバランス良く成り立っている。

・人種問題もマレー人（ブラック）と中国系の若者が海岸でデートしているのを良く見掛け微笑ましく感じている。

Q3. メイドさんについて

A3. (◇1.☆2.) メイドさんはフィリピン人かインドネシア人で住み込みだと1ヶ月RM500(¥15,000-)程度で、年1回母国に帰る旅費を負担しているらしい。（星野様の知人の話）

・メイドさんのパートタイマー制があり時間制で洗濯や掃除を頼んでいるらしい。

・両家ではメイドさんは使っていない。

Q4. 毎日の食事について

A4. (◇1.☆2.☆3.) 食事はここでは外食が安くて美味しい。日本食材を購入して料理したらかなり高価な食事になる。

・ラサ サヤン リゾートに近日日本料理店がオープンする。河野氏は美味しい物にして、ホテル客だけではなく他からの客にもきてもらう様にしたい。現在オープニング・トレーニング中で私達も1晩食べました。板前は日本人に似た外国人で、天麩羅、にぎり寿司、チラシ寿司、みそ汁、赤出し、焼き飯等を食べました。天麩羅は量は多い上に油のあがりも良く（油がべたべたではないかと心配して居たが）ちゃんとした料理でした。寿司はまずまずで、シャリは米国の加州米でまずまずの味でした。4人分の日本料理ディナー（一品物をチョイス）で満足する量を頂き一人分RM88(約¥2,500-)

Q5. 航空券取得について

A5. (◇1.) 1ヶ月オープンの航空券を当初HIS(6.8千円)にて購入していたが、更に安い旅行社(5.8千円)を見付けた。

・その会社はコスマ・エアー・システム社(新宿区高田馬場)・TEL:03-5272-0156、・FAX:03-5272-1623

・成田AM10:30⇒ペナン島の自宅にPM5:00頃に到着する。

(酒匂フアミリーは成田AM10:30⇒KL⇒ペナン島のホテル到着はPM9:00と4時間の差が出る。)

Q6. マレーシア長期滞在ビザについて

A6. (☆1.) 滞在ビザなしの方で延期願を出して6ヶ月程度（普通はノービザで3ヶ月）は滞在出来たとの話を聞いた。

・(◇1.) 星野様にMr.チン（弁護士 [滞在ビザに長けた方]）を紹介してもらい、長期滞在ビザを預金のRM20万(570万円)で取得した。ただKLに出向かないと取得出来ないのが不便である。弁護士へのお礼は約5万円程度。

・長期滞在ビザは5年間有効であるが、更新は問題ない。しかし毎年条件チェックがある。

・(☆2.) 近ごろ長期滞在ビザ取得の法律が変わった様だ、預金のRM15万(約430万円)に下がり、月収の方はRM1万(約28.5万円)とアップするらしい。

・(☆2.) 係員によっては上記両者の条件を満足しないと取得出来ないと言う役人もいるので、もう少し良く調査する。英文の法律を直訳するとどちらかの条件を満足すれば良い筈との事。この件については皆さん十分調査して対処して下さい。

Q7. 今回自分で内装、什器類を選択されて特殊な事項は？

A7. (◇1.) トイレのウォシュレットを日本製で検討したら数万円掛るので、マレーシア製の物にした価格は8

千円で取り付けられた。なおマスタールームのバスはマレーシア製のジェットバスを設置。

既設の壁をぶち抜いて窓をつけ風通しを良くしたり、シャワールームを個室にしたり色々とオプションの仕様が付いている。

- ・二間幅位の窓があり、その窓が全面開閉するので窓枠無しのパノラマとなり、高層住宅からの景色を満喫出来る。

Q8. 医療制度、施設について

A8. (◇1.☆1.) 日本の健康保険の様な制度はない。現金で決済しても日本の健康保険金を考えるとこちらで現金で掛けた方が安く感じる。

- ・具体的に歯医者での拔歯：1万円程度、風邪(◇1.☆1.)：1500円こちらの医者の処方は日本と違い1回の診療、投薬で完治する。知人が盲腸の手術で入院して10万円支払った。
- ・健康的な遊び（ゴルフ、テニス、水泳その他）が毎日でも出来るせいか、この国に居ると余り病気をしない。
- ・現在日本の政府機関の医師が年1回に日本人会会員の健康チェックに来てくれる。この病院は日本の地方都市の病院程度のレベルであるとの事。近い将来日本労災病院との提携病院が出来る事になっている。
- ・両家とも大病に掛ったら、日本の病院で治療したいとの事。
- ・若い河野氏はこの病院は素晴らしいとの見解。ここに優秀な人が、英国に留学しドクターになって帰国して医者になる。
- ・病院にもちゃんとした医療設備が整っている。自分は大病をしても心配ないと思っている。
- ・友人がサンドウィッチ状の交通事故で顔面傷だらけになり、18針縫合の治療を受けた。傷跡を心配していたが、今では何の跡形もない綺麗な顔に復元した。なお自分は永住を考えている。

Q9. ゴルフについて

A9. (◇1.☆1.) 近くの街中にあるゴルフ場（英國統治時代の格式は高いゴルフ場で面接資格審査がある。）の会員権が60万円両者とも取得済み。他に1ヶ月1800円位の会費を払うと後は何回やっても無料。キャディーはハーフRM15(¥450-位)で雇える。尚ここでは土、日曜が一番空いている。午前9時頃迄か午後4時以降がプレイをするには良い。日の出、日没は大体午前7時、午後7時前後の目安。

Q10. 日本人向けのコンドミニアムやアパートについて

A10. (◇1.☆1.) サービスアパートでRM2000

(約5.6万円)、コンドミニアムはRM2500
(¥7万円)～4000(11.2万円)程度。

- ・1ヶ月位だったらホテルステイも良いのではないか、四ツ星程度（パラダイス サンデー ベイ ペナン）のホテルのツインルームでRM3000前後(¥9万円)程度で宿泊出来る。木村氏のコンドミニアム内装中はこのホテルが近いので、ちょいちょい宿泊し内装の指揮監督をしたとの事。
- ・(☆3.☆4.) ラサ サヤン リゾートは短期間の宿泊は、日本の旅行社扱いの方が格安に泊れとの事、ホテル業界は世界的な組合組織があり、旅行社に出している価格より安くは出来ない、標準タイプで1部屋2万円のところを皆さんは今回安く宿泊されている筈です。旅行社はトータルで損得無しで販売する事がある。
- ・ラサ サヤン リゾートのすぐ近くにコンドミニアムがある、長期の場合はそこの方がホテルステイより割安に泊まれると思うので、その内調査しておく。



パラダイス サンデー ベイのロビーからの眺め



ラサ サヤン リゾートの庭で休息

◆ホテルのツインルーム1部屋ロングステイ価格表（下記価格はカウンターで出せる金額で、参考にして下さい。
実際には具体的な話になつたら交渉の仕方があるそうです。）

ホ テ ル 名	宿泊数	スタンダードタイプの価格	クラス	備 考
パラダイス サンデー	30泊以上	RM 117 (¥3300)	四ッ星	◇1. 氏談朝食付き位にはなる筈
ラサ サヤン リゾート	14泊以上	RM 280 (¥7840)	五ッ星	
同 上	30泊以上	RM 259 (¥7250)	同 上	

- ・(☆3.) 近い内、星野様が非営利会社(P J L)を興されるので、そのルートで適当な価格が出せるかもしれない。参考までに英国人夫妻が1ヶ月宿泊されRM 6500 (¥182,000-) を頂いた。しかし1ヶ月以下のステイで航空券を別途に購入し、ホテルステイをしたら必ず高く付くと思う。パッケージツアーでも自由な旅が出来る時代になってきた。

Q11. この国では日本の車は高価（300万円以上）なのに何故購入するですか

A11. (☆3.) この国は車社会で、車がないと凄く不便である。バスもたまに走っているが、時間が不定期で本数が少ない。

- ・日本の車は高価だが、ここは車検制度が無いので良い車を大事に乗った方が長い目で見ると安くなる。これは国の政策（国産車がある）で関税が高いから仕方無い。でも日本車の評価は高い。
- ・一寸余談、数年前3年程乗った日本車を売る事になり、仕方無く売却したら購入価格から10万円安かったので、1年当たりたった3万円の償却になり本当に儲けた気になった。何だか嘘みたいな本当の話。

Q12. 言葉について

A12. (☆3.) 共通語は英語で、自分は日本で幾ら勉強しても無駄な気がする。英語は共通語であるが地域性（方言）があるため、発音などその土地で慣れないと駄目だと思う。何処でもその国に住むつもりならばそこで勉強するより仕様がない。心配することはない1年も住めば勉強しながら自然に覚える。

- ・自分は年一回ニュージーランドやオーストラリア旅行をするが、ホテルで英語を使い仕事をしているので何処でも言葉は大丈夫と思っていたが、全然通じないし話せない。言葉で尻込みせずその社会に溶け込めば問題ない。
- ・木村様夫妻は現地の英会話講師に師事され、単語カードをポケットに入れ意欲的に勉強されている。

※参考 今回のツアーデ金と旅行社その他

- ・旅行代理店：日本通運（株）東京旅行支店（通称：日通旅行）
- ・ツアーデ金：¥70,840- （延泊料金：¥6,000／1泊）
- ・電話：03-5983-0158、
- ・条件：航空運賃（往復）、ペナン空港 ⇔ ホテル間の送迎、ホテル・毎朝食付代金、到着翌日昼食付きの半日市内観光（寝駅迦寺、蛇寺、要塞跡、土産物店等）、成田空港使用料、マレーシ亞空港税ともに含む。
- ・今回は3泊4日のコースを1泊延長し、4泊+機中1泊の延べ6日に変更。
- ・本ツアーレポート（エイビーロード、月刊旅行ガイド誌、ルクルート社発行、¥450-）誌より。

今回の旅では、木村様夫妻、星野様夫妻に色々とお世話になりました。お陰様で貴重なお話を伺い、生活の実態を見学出来、有意義な旅をする事が出来ました。誠に有り難う御座いました。

会員の皆さん色々な所を歩き、そこに住んでいる人の話を聞き、自分の目、耳を信用し納得の上自分の肌に合った場所を選んで下さい。 . . . 長文にて失礼しました . . .

◇会報編集の支援をして皆様にお願い

会報を魅力的にするには皆様の原稿と写真が必要です。原稿はどうも、と、思われる方で、南の国に旅をされた方はその際写されたスナップ写真の「ネガ」を是非事務局に貸して下さい。但し何処で何時写したもの、例えば「セブ島の何処から何処まで」「何年何月」とメモを添付して下さい。

酒匂 拝

支部活動に対するアンケート結果

関西支部長 大阪在住 大橋 繢

平成11年11月14日「関西支部」初めての例会を開催しました。
この時に支部活動の参考にするためにアンケートを実施しました、以下はその集計内容です。

1、例会参加者：32名、回収率76% ご夫婦参加者の合作もありますので回収率は良いと見ています。

2. 内容

(1) 関西支部ミーティングは年何回ぐらいが良いか。

①2回：56%、②3回：24%、③4回：12%、④6回：4%、⑤1回：4%。

(2) 開催地

①大阪市内：36%、②何処でも：32%、③大阪府下：16%、④駐車場有り：4%、
⑤未回答：4%。

(3) 開催日

①休日：68%、②何時でも：28%、③平日：4%。

(4) ミーティング内容

①具体的な内容のもの：52%（体験談、女性体験談、医療等）、②未回答：32%、
③情報交換：16%。

(5) 東京総会に出席するか

①NO：76%、②YES：20%、③未回答：4%。

(6) 総会は大阪と東京交互開催したほうが良いか

①YES：60%、②NO：28%、③未回答：12%。

(7) 関西支部に対する希望

- ・「南国暮らしの会」発展の期待が多い。
- ・関西支部は関西らしくアットホームな情報交換の意向がありました。
- ・たまには西日本大会なども開催してはどうか。
- ・会費は大丈夫だろうか・・・。
- ・携帯電話はマナーボタンにして欲しい。
- ・会場の準備、後始末は皆ですると会話のきっかけになるのに等でした。

◇アンケートを集計して

ミーティングは年3回は必要と思いましたが、新人会員から次は何時開催するのかとの掛け声があり適時行いたいと考えています。

内容は住宅候補地、不動産（介護、賃貸）比居住者体験などの具体的なものを実施したい。

本部にお願いして総会開催は大阪、東京交互実施を検討願います。

以上

☆事務局として

会場の準備や後始末は出席者全員でやり、アットホームな雰囲気で出来れば良いと願っています。

本会は個人の為の組織や役員の為の組織会では無く、我々会員の会と言う意識になり会員皆がお客様では無く（ボランティア精神のもと）、自分達が会を育てるという意識を持って欲しいと熱望します。

以上

別紙

不動産等の取得・借用等に関する法人の基本方針

(平成 11 年 11 月 12 日理事会決定事項)

(収益事業禁止の原則)

1. 当法人は定款の定めるところにより、収益事業は実施できません。

(土地・建物無推举の原則)

2. 南の国々（定款第 3 条に定める国々）における不動産及び関連事業（以下不動産等）に関する情報は理事会に諮った後、会員に提供いたします。しかし、不動産等に関する推举・推薦等は一切しないことにいたします。

(自己責任の原則)

3. 紹介した不動産等情報に関し、会員は自らの大切な財産を投資するのでありますから、自ら現地調査をし、確認して、十分に考慮のうえ、自らの責任において取得・借用等のご判断をしてください。

(土地・建物契約不関与の原則)

4. 南の国々における不動産等に関する総ての契約並びに同契約に伴う保証、担保等を含む総ての種類の債権債務について、当法人は一切関与しないことにいたします。

(役員等の遵守義務の原則)

5. 当法人の類似名を使用した法人・業者・個人、並びに当法人の役員等は上記原則を遵守しなければなりません。

(法人無責の原則)

6. 当法人は不動産等に関する取引きについて一切責任を負いません。

法人が上記基本方針を決定した主なる理由

当法人は今のところ収益事業を行うことが出来ませんが、多くの不動産等から土地・建物の案内がきております。例えば、クラーク、スビックその他（土地・建物の周辺環境、写真、図面、価格等を記載したカラー入りの詳細な資料付の物等）。しかし、外国において土地・建物に関して、多くのトラブルが起きております。それは多くの制約が予想されますが、制約をクリアー出来ないからであります。フィリピンも例外ではありません。

しかも、各個人は自らの大切な高額財産を海外に投資するのでありますから、十分に納得のいく現地調査が欠かせない必要要件であり、例えば、不動産の所有権の確認、各国における金銭の受け渡し、地区的インフラ、治安の状況そして医療施設等予想される多くの制約を事前にクリアし、海外における損害・トラブル等を受けないことが望されます。

現在のところ、残念ながら、当法人の調査システムは十分に確立したとは言えませんし、又現在の人的、経済的能力では、不動産業に関する上記の十分な調査をすることが出来ないところであります。言い換えますと、理事会は当法人の責任において十分なる調査なしで、高額な資産の投資を会員の皆様にお勧めすることは出来ない現状にあるとの結論に至りました。

従いまして 不動産等の取り引きに関してはあくまでも自己責任で対応されるようお願い致します。

参考図書の案内
—「第二の人生を海外で暮らす」ために—

平成12年1月

☆『50歳からの脱ニッポン読本・自分流に見つける海外生き生き暮らし』

【新刊】（戸田智弘著、双葉社、1500円+税、99年10月発売）

- 98年6月発売の『老後をアジア・リゾートで暮らす』（双葉社）の続編、今回の本は、フィリピン、タイ、インドネシアなどのアジア地域に加えて、オーストラリア、ニュージーランド、フィジー、トンガ、サイパンなどの太平洋諸国で生活する日本人の紹介している。「前作よりも登場人物が生き生きしている」との評判。

☆『マニラ極楽暮らし一年金女性のフィリピン生活』

【既刊】（小松崎憲子著、マガジンハウス、1400円+税、99年5月発売）

- 専属運転手1人、メイド2人を使って10万円前後で生活できる“年金者天国”的フィリピン。活気あるマニラで楽しく暮らすための、南国快適生活レポート。売れ行き好調のようで、12月には重版が決定。

「続編を書きなさい」との天の声が。。。

☆『アンドルシアは晴天320日・年金夫婦のスペイン生活』

【既刊】（佐々木爽著、マガジンハウス、1400円+税、99年7月発売）

- 著者の佐々木氏は「平凡」「週刊平凡」「平凡パンチ」の制作に30年あまり関わった元編集者。ハワイとスペインを天秤にかけた彼は、気候、風土、環境、歴史、食べ物などの点から、スペインを選んだ。写真や図表が盛り沢山、雑誌感覚で読める。

☆『フィレンツェで暮らしてみれば・・・年金夫婦のイタリア生活』

【既刊】（三橋 昭著、マガジンハウス、1400円+税、98年2月発売）

- 「年をとっても、社会の中で邪魔者扱いされないで誇り高く生きたい」。。。そんな思いが二人にイタリア移住を決意させた。フィレンツェ国立大学済学部へ聴講生として通う。家賃からタバコ代まで、イタリア生活の家計簿を全部公開。

☆『世界でいちばん住みよいところ』

【既刊】（鈴木れいこ著、マガジンハウス、1400円+税、97年2月発売）

- 「ささやかな年金で、老後を心豊かに暮らせる国はどこかにないものか？」。。。そんな想いを抱いて、夫婦二人の旅は始まった。アメリカ（ロスアンゼルス）、スペイン（バルセロナ）、ポルトガル（セントラ）、コスタリカ（サンホセ）、インド（マドラス）、スリランカ（コロンボ）、メキシコ（メキシコシティ）、台湾（新竹）、フィリピン（ボラカイ）などを紹介。

◎『妻が夫に書かせる遺言状・・・さもないと妻には何も残りません』

【既刊】（戸田智弘著、主婦の友社、1500円+税、98年11月発売）

- 身につまされる衝撃例の数々。嘗々と二人で築いた財産も、遺言状がないために夫の親や兄弟姉妹に取られてしまうこともあります。妻（あなた）が得るべき財産を他人に奪われても良いのですか？ 50歳を過ぎたら、長生きするために自分の遺言状を書いておくのはいまや常識。Aさんは新年を迎えるたびに、Bさんは海外旅行に出かける前に、遺言状を書き直します。

上記は本会会員№33 ルポライター 戸田 智弘様 推薦

☆NHKほっとモーニング『これから』を生きる

【新刊】（NHK社会情報番組部編、NHK放送出版協会 ☎:03-3780-3339. ¥1,400+税、99年11月発行）

☆わがまま老後のすすめ

【新刊】（和田秀樹著、ちくま新書、660円+税、99年9月発行）

会員№163 宮崎 哲郎様 推薦

◇本の入手方法・・・「本屋に行ったんだけどなかったよ」とよく言われます。一年間に6万点もの書籍が出る現状では、町の書店で欲しい本を探すのは至難の業です。書店がない場合は注文しましょう。1週間か2週間で届く筈です。また、近くに本屋が無い場合やお急ぎの場合はクロネコヤマトのブックサービスなどを利用すると良いでしょう。何冊注文しても一回当たりの手数料は380円です。電話でタイトルと出版社、著者を言えば、3日から4日で自宅に届きます。

以上

事務局より

平成12年1月

会員No.101 事務局担当 高澤 弘晃

明けましておめでとうございます。今年から会報を4回発行する事になりました。皆様のご協力のお陰で新年号を発行する事が出来ました。ここに案内致します。

昨年の秋季総会より、会報担当のお手伝いをさせていただいております高沢です。今まで担当されていた広報担当及び事務局担当諸氏に代わって担当する事はとても大変だと思っております。が、私の出来る事は致す所存です。それも皆様の支援アドバイスがなければ何も出来ません。全くもって厄介物ですが宜しくお願ひします。

会報を作成する手順をこの機会に紹介いたします。まずいつ発行するか、基本的には四半期を予定しております。次に原稿の依頼これも大変で、常に最新情報を得ていないと何の役に立ちません。皆さんの情報提供が頼ります。更に原稿を頂きますと私の出番で皆様の原稿をワープロで変換します。そして会報の全体構成、文章全体の体裁、写真の配列、文章校正、表紙の作成で、やっと印刷に回し、会報が出来上がりますと今度は発送作業のための宛名シールの貼り付け、これも大変です、今までこの作業をすべて会員の有志と事務局でやられた事に敬服しております。又最近は会員も多くなり非常に大変です。

昨年末には事務局の業務で翻弄された事がありました。それは「安全」ということです。我々会員の皆様方が海外にロングステイ或いは海外移住、これから的人生に今までと違った自分を見出そうという考え方から行動されているものと思われます。しかしこれは「安全」が保証されている事が大前提です。「安全」無きところではすべてが不可能です。我々の会も同様です。「安全」がすべてに優先します。皆さんの身の保証、及び財産の保証は皆さんの「**自己責任**」において行われる筈です。残念ながら「南国暮らしの会」は、皆さんを保証する事は出来ません。しかし、それらの判断情報を出来るだけ多く提供する会です。その手段が会報です。

会報の中身も徐々に変化しています。まず会員皆様一人一人が自分をアピールしてください。自分の思いを会報に掲載したら如何でしょうか。内容は会の主旨に反しない限り自由で、いつでも事務局へ送って下さい。お待ちしております。

次に情報提供の手段の多様化です。インターネット、電子メール、FAX等多様化しております。当会もこれらの手段をできるだけ駆使し、最新のホット情報提供を心がけています。更に会の会たる目的、それは会員同士が仲良くいつでも気軽に話し掛けられる人と知り合う事ではないでしょうか。会に入って一番良かったのは同じ目的を持った人同士で共通の話をする。そしてその目的（ロングステイ、海外移住、ボランティア）に向かって邁進する事かと思います。

今後、会は交流会、情報交換会を定期的に支部単位で実施します（次回は2月5日と3月上旬に）。

当会は全員参加の会です。ボランティアの会です。お客様は一人もいません。自分の意志で参加したのです。自分が情報の提供者です。自分がハッピーになれば会もハッピーになります。そして「南国暮らしの会」に少しのお手伝を頂ければなおハッピーです。

と、まあ生意気な事を書きましたが、思いは一つです。会が少しでも発展（内容的に）する事をお祈りします。インターネットも見て下さい。<http://village.infoweb.ne.jp/~fwjc5962> できるだけ最新情報を掲載しております。Eメール：fwjc5962@mb.infoweb.ne.jp にも意見ください。

新年を過ぎましたので、小生の今年の予定は1月シンガポール、4月フィリピン、6月マレーシアを予定しております、ロングステイ探求の旅です、一緒に同行の方おりませんでしょうか。よろしくお願いします。

「南国暮らしの会」万歳！！

発行者 特定非営利活動法人 「南国暮らしの会」 理事長 池田 徳三郎
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-15-2-809 TEL/FAX: 03-3947-8977

話題の格安、国際プリペイドカードのご案内

今回、ご紹介します話題のプリペイドカード「MAX」ホンカードは、既存のNTT中継局にMAXが開発した「送信圧縮」という合法的な送信の特許技術の交換器を設置することで、その中継局を経由する通話は、格安な料金となり、きわめて合理的なシステムを利用していただくものです。

現在のところ、交換器の設置状況は、札幌、東京、名古屋、大阪、それに本年1月15日より仙台、福岡が設置完了し、このエリアから世界各国へのMAXホンカードに依る通話が可能となります。

では、どの程度安く通話ができるのかマニラを例にしてみますと、ご存知のKDDIスーパーワールドカードの3,000円ものでマニラに昼間、掛けた場合ガイドアナウンスは「……15分…秒かけられます」と流れますが、MAXの同じ価格もとのと、「78分かけられます」と英語のアナウンス。一瞬耳を疑うほど差があるのであります。

この優れもののMAXカードにも唯一の弱点があり、それはアクセス・ナンバー及びI・Dナンバーそして相手先の国、地域と相手ナンバーの合計32~33のプッシュが必要なことです。

私ども「南国暮らしの会」メンバーは世間より半歩進んだ リタイヤーメントのクラブですからMAXの手順ぐらいで面倒くさがらずに、しっかり覚えて、海外の友人とコミュニケーションをゆったりした気分で電話する。 今年は通話上手で始めたいと思うのですが……。

それではMAXを使う通話の手順とカードの販売先と購入の方法を番号順にどうぞ。

1) カードの正式名称

MAX PHONE CARD又はMAX PHONE GOLD CARD

一枚の価格は1,000円、2,000円、3,000円、5,000円

10,000円の各種があります。

2) マニラへの通話比較

カード名	東京～マニラ	倍率
MAX PHONE CARD	3000円 78分	約5倍
SUPER WORLD CARD	3000円 15分	

3) MAXの通話手順（東京→マニラで掛ける場合）

- (イ) 現在のところ札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、福岡の30km圏内。
(ロ) 使用電話器はプッシュボンにかぎる、公衆電話も可。
(ハ) まず、アクセスナンバー「0120」

「-691-218」を押す、英語アンプ「プリーズユア I・Dナンバー」が流れたら次の手順 I・Dナンバーを押す

(二) I・DナンバーとはMAXホーンカードのシールをはがして出るナンバー

で12桁、例5432、1234、6789#、末尾に必ず#を押すこと、終わると英語アナウンス「プリーズ ダイヤル ザ デステネーション ナンバー」が流れたら最後に相手先のナンバーを国、地域、相手のナンバー押し、最後に#を押して完了。

(木) これで英語のアナウンス、残り度数が流れれば、ダイアルは成功、呼び出し音から相手の声、さあいよいよ貴方の出番です

4. MAXホンカードの購入方法

株式会社 パシフィック、ジャパン、ネットワーク

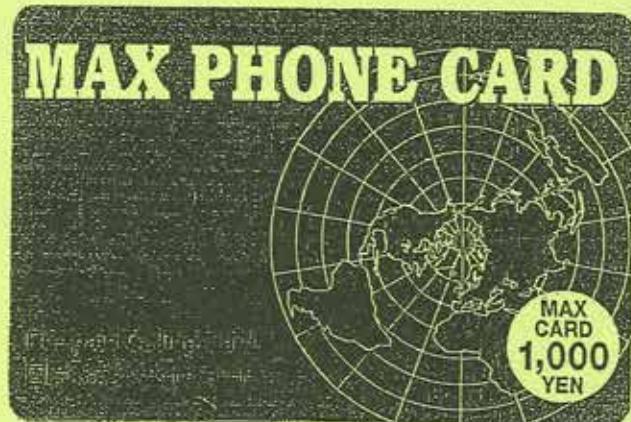
〒151-0053 東京都渋谷区代々木3丁目28番6号 西参道山貢ビル7F

TEL: 03-5333-1330 (代表) FAX: 03-5333-1403

担当: 長谷川 (携帯) 090-2432-3896

株式会社パシフィック・テレコム

1,050カード



3,200カード



Pacific Telecom Co., Ltd.

SHIBUYA PROPERTY-WEST BLD.
32-12, HIGASHI 1-CHOME, SHIBUYA-KU, TOKYO 150-0011, JAPAN
TEL(03)3407-8311 FAX(03)3407-5599

UMEDA-ASUKA BLD.
1-17, TAIYUJICHO, KITA-KU, OSAKA 530-0051, JAPAN
TEL(06)312-8311 FAX(06)312-8313

